

孔子学院

ci.cn

孔院人的云上家园



CONFUCIUS INSTITUTE

孔子学院全球门户网站 (ci.cn) 以服务全球孔院学员、教师为出发点, 设有“中文课堂”“学术天地”“文化视窗”“活动空间”“合作伙伴”等重点栏目。同时, 网站还将为所有孔院配套设置具备信息展示、资源获取、课程管理、对外联络等功能的独立子站, 推动各孔院线上线下融合发展, 更好实现数字化转型, 实现全球孔院互联互通!

RMB 16/JPY 550



ci.cn

即刻登陆 ci.cn, 体验不一样的云端孔子学院!

ISSN 1674-9693



9 771674 969214

孔子学院

CONFUCIUS INSTITUTE



石库门：承载上海历史与文化的符号
 石庫門：上海の歴史と文化を引き継ぐシンボル

中日文对照版 漢日对照版 / 2021年第2期 / 总第62期 / 双月刊
 国际刊号: ISSN 1674-9693 / 国内刊号: CN11-5963/C

孔子学院

主管：中华人民共和国教育部
主办：中国国际中文教育基金会

主管：中華人民共和國教育部
企画・編集：中国国際中文教育基金会

編集出版：『孔子学院』編集部
共同編集：上海外国語大学
総編集長：趙雲山 李岩松
副総編集長：郁雲峰 張 静
編集長：朱亞軍 張雪梅
副編集長：毛小紅 錢明丹
編集委員：渡邊義浩 リーマージクリスティン
江正殷

中国語編集：傅 英 盧偲怡
日本語編集：渡邊まどか 山建国
翻訳/校正：平井新 陳 龍
主 審：高 潔
審 校：張麗麗 陳子昱 于 帆 張 磊
デザイン：張靈芝

組 版：上海景皇文化發展有限公司
印 刷：上海中華商務聯合印刷有限公司
國際標準逐次刊行物番号：ISSN1674-9693
中国国内統一発行番号：CN11-5963/C
郵便登録番号：80-752

定 価：16 元 /550 円
編集部住所：北京市海淀区学院路 15 号
郵便番号：100083
電話番号：0086-10-63240631
ホームページ：www.ci.cn
上海編集部住所：上海市虹口区大連西路 550 号
電話番号：0086-21-35373252
メールアドレス：ci_journal@ci.cn
中国語題字（表紙）：歐陽中石
中国語題字（本文）：寂度山翁
写 真：魏 彬

编辑出版：《孔子学院》编辑部
协 办：上海外国语大学
总 编 辑：赵灵山 李岩松
副总编辑：郁云峰 张 静
主 编：朱亚军 张雪梅
副 主 编：毛小红 钱明丹
编 委：渡边义浩 RHEE, Maji Christine 江正殷
中文编辑：傅 英 卢偲怡
日文编辑：渡边Madoka 山建国
翻译/校对：平井新 陈 龙
主 审：高 洁
审 校：张丽丽 陈子昱 于 帆 张 磊

美术设计：张灵芝
排 版：上海景皇文化发展有限公司
印 刷：上海中华商务联合印刷有限公司
国际连续出版号：ISSN1674-9693
国内统一刊号：CN11-5963/C
邮发代号：80-752

定 价：RMB 16/JPY 550
编辑部地址：北京市海淀区学院路15号
邮政编码：100083
编辑部电话：0086-10-63240631
网 站：www.ci.cn
上海编辑部地址：上海市虹口区大连西路550号
电 话：0086-21-35373252
投稿邮箱：ci_journal@ci.cn
刊名题字：欧阳中石
内文题字：寂度山翁
封面摄影：魏 彬

文化视窗

文化ウィンドウ

- 04 | 石库门：承载上海历史与文化的符号
石庫門：上海の歴史と文化を引き継ぐシンボル
- 18 | 瓷器上的纹饰
磁器に描かれた文様

汉语学习

中国語学習

- 26 | 国际中文教育“当地化”的再思考
——访著名语言学家、北京语言大学教授李宇明先生
グローバル中国語教育における「ローカリゼーション」に関する再考
言語学者としてよく知られる李宇明（北京語言大学教授）氏のインタビュー
- 36 | 汉语的节奏和韵律
中国語のリズムと韻律
- 44 | 成语故事：对牛弹琴
故事成語：牛に対して琴を弾ず
- 46 | 年度热词“破防”
年間流行語「破防」
- 48 | 一个车夫
一人の車夫



当代中国

当代中国

- 54 | 记者眼中的进博会
記者から見た輸入博
- 66 | 雪乡，冬天里的童话世界
雪郷、冬の童話の世界

孔院链接

孔院リンク

- 76 | “最·孔院”短视频精彩纷呈，下一个“孔院达人”就是你
「最も〇〇な孔子学院」見事なショートビデオ、「孔子学院達人」次はあなたの番だ
- 78 | 从无到有：一位孔院院长学习中文的故事
無から有に：ある孔子学院学院長の中国語学習物語

目录

もくろく

石庫門：上海の歴史と文化を引き継ぐシンボル

石庫門住宅不仅是一种独特的建筑风格，也是城市历史的重要组成部分，更是其文化和社会发展不可或缺的元素。

石庫門住宅は、ユニークな建築様式だけでなく、街の歴史を語る上で重要な存在であり、その文化や社会の発展に欠かせない要素でもある。

石庫門：
承载上海历史与文化的符号

/// 作者 | 张慈贤 張慈賢
杨其帆 楊其帆
翻译 | 章胤杰 章胤杰



生活在中国广袤大地上的人们，顺应各地的地理、气候和文化，因地制宜创造出了各具特色的民居风格。诸如北京的四合院，陕北黄土高坡上的窑洞，湿热南方高高架起的吊脚楼，东南地区的福建土楼，东北地区的泥砖房等等。

同样地，上海也有其别具一格的“石库门”住宅。这一独特的建筑风格融合了东西方文化元素。在上海的不少地区，石库门老建筑经过重新修整，被保留为城市遗产的一部分，在新时代依旧焕发光彩。

石库门建筑是用砖木构造、沿巷而建的两到三层联排式房屋，最早出现于太平天国时期（公元1851年—公元1864年）。周边地区的富商、地主和官宦为躲避战乱，一时间纷纷涌入上海。外来人口的增多迅速提升了住房需求，在沪的外国开发商趁此良机建造了大量民居——石库门建筑应运而生。

这些新式建筑融合了江南传统民居的建筑特色。譬如，踏入正门后往往便身处前庭。正门门板由乌漆实心厚木做成，门框则是石质材料，因而被称为“石库门”，意即“用石头箍成的门”。门楣形状各异，如半圆形、正方形、三角形或梯形，且常常装饰以精美的石雕或浮雕。

中国の広大な土地で暮らす人々は、各地の地理、気候と文化に合わせて、それぞれ特色のある住居スタイルを作り上げた。例えば、北京の四合院、陝西北部の黄土高原にある窑洞、高温多湿の南部にみられる吊脚楼、南東部の福建土楼や東北部の泥レンガの家などが挙げられる。

同様に、上海にも「石庫門」という独特な住宅がある。この独特な建築様式は、東洋と西洋の文化要素を融合させている。上海の多くの地域では、古い石庫門の建物が修復を経て都市遺産の一部として保存され、新しい時代においても輝きを放っている。

石庫門建築は、レンガと木材を用いて路地沿いに造られた2～3階建ての連続住宅であり、太平天国の時代（1851～1864年）に初めて登場した。当時、周辺地域の富裕な商人、地主や役人は戦乱から逃げよ

うとして上海に流入した。外来人口の増加が住宅の需要を急速に高め、上海の外資系デベロッパーはこれを機に大量の住宅を建設した。これが石庫門建築の誕生である。

これらの新しい建物は、江南の伝統的な家屋の建築的特徴を取り入れている。例えば、正門を通るとすぐに前庭に出る造りが多い。正門の扉は黒い光沢に塗られた重い木製のものであり、フレームは石材を使用していることから、「石でくくられたドア」という意味で「石庫門」と名づけられた。まぐさ石には、例えば半円形、正方形、三角形、台形などの様々な形があり、しかもきれいな石彫やレリーフで装飾されることが多い。

不同于国内其他地区常见的东西二厢房式民居，石库门住宅在布局上往往只向一边开间，或独立成间。在房屋一楼，穿过前庭即可到达会客厅；一楼靠后的地方，一般是厨房。在会客厅和厨房之间，有楼梯通向二楼的主卧。拾级而上约三分之二的位罝，通常又有一个平台引向“亭子间”，其下是一楼的厨房，其上则是二楼用来晾晒衣物的后露台。

和中国大多数民居一样，石库门住宅通常坐北朝南，以获得良好采光。但厨房、亭子间和后露台朝北，采光稍逊。其中，“亭子间”不仅空间狭小、光线阴暗，且天花板较低，往往是整座住宅中最不适宜居住的空间，因此多被当作储藏室或仆人的休憩处。

他の地域でよく見られる東西2間の家と異なり、石庫門の住宅は通常片方に向けて間口をとったり、あるいは独立した間口をとったりすることが多い。家の1階では、前庭を通れば客間になり、1階の奥には通常、台所が配置される。客間と台所の間には、2階の主寝室に向かう階段がある。階段の三分の二のところには通常、「亭子間」につながるスペースがあり、その下は1階の台所、上は2階の物干し用のベランダである。



中国の一般的な住居と同じく、石庫門住宅も採光のため、普通は北から南に面している。しかし、台所、亭子間と裏露台は北向きであるため、日当たりがやや悪くなる。とりわけ、「亭子間」は狭くて暗いだけでなく、天井も低く、家の中で最も居住に適さない空間であるため、物置や召使の休憩スペースとして使われることが多い。

早期の石庫門住宅家居设施并不完善，但在后来的几年里，新的石库门建筑增设了宽敞的浴室、欧式壁炉和屋顶烟囱，宜居程度大大提高。到了20世纪中叶，上海的市中心便遍布石库门住宅。因其沿巷而建，又被称为“里弄式住宅”。

石库门住宅不仅是一种独特的建筑风格，也是城市历史的重要组成部分，更是其文化和社会发展中必不可少的元素。这些社区创造了属于自己的“街巷文化”，以别具特色的户外游戏和紧密团结的邻里关系著称。住户在屋外围坐一圈，喝茶闲聊；小贩们走街串巷，兜售商品——这便是石库门社区最常见的景象。

中国许多著名的学者、作家、记者、艺术家、教育家和革命家都曾居住过这样的房屋。

初期の石庫門住宅は、住居関連施設が完備されていなかったが、数年後の新しい石庫門建築には広いバスルーム、ヨーロッパ風の暖炉、屋上の煙突などが追加され、かなり住みやすくなった。20世紀半ばには、上海の中心部には石庫門住宅があふれるようになった。路地沿いに建てられていたため、「里弄式住宅」とも呼ばれた。

石庫門住宅は、ユニークな建築様式だけでなく、街の歴史を語る上で重要な存在であり、その文化や社会の発展に欠かせない要素でもある。これらのコミュニティは独自の「街巷文化」を築き上げ、独特のアウトドアゲームや緊密な近所付き合いなどで知られている。住民は家の外で輪になって座り、お茶を飲みながらおしゃべりをする。売り子は通りを行き来して商品を売る。これこ

そ、石庫門のあたりで見られる最も一般的な光景である。

中国の有名な学者、作家、ジャーナリスト、芸術家、教育者と革命家の多くはこのような家に住んでいたことがあり。

然而，石庫門建築也经历过危难时刻。早些年为了发展需要，许多石庫門房屋被夷为平地，给现代商场、摩天大楼、高架道路和其他城市项目让路。在这一建筑风格的鼎盛时期，石庫門里弄曾约有9000条，占全市城区全部居住面积的60%以上。但随着越来越多上海居民搬进公寓大楼或别墅，这一数目减少到不足2000条。

好在近些年，市政府和遗产保护倡导者已牵头维护这些标志性建筑。政府拨款为旧房修复提供资金，并配备现代设施改善其居住条件；遗产保护倡导者也在诸多方面做出了不少贡献和成果。

しかし、石庫門建築は困難な時期も経験した。かつて、都市開発のために、数多くの石庫門は取り壊され、近代的なショッピングモール、高層ビル、高架道路やその他のインフラプロジェクトに道を譲った。最盛期には、約9,000の石庫門町があり、上海市の総住居面積の60%以上を占めていた。しかし、上海市民のマンションや別荘への入居が進むにつれて、その数は2,000を切るまでになった。

幸い、近年においては市政府と遺産保護団体が中心となって、これらの象徴的な建物を守ろうという動きがある。政府からの補助金は、古い家屋の修復に資金を提供し、生活環境を改善するための近代的な設備を備えるのに使われている。遺産保護の提唱者も様々な形で貢献し、多くの成果を上げている。



/// 摄 | 单民豪 单民豪



/// 摄 | 单民豪 单民豪

步高里：迈向更高一步

2007年，当地政府和一個文化保护委员会共同出资650万元（约合99.8万美元）改造了“步高里”——一个初建于1930年、位于旧法租界的著名石库门街区。“步高里”的原名为法文“Cité Bourgogne”，意即“勃艮第之城”，中文名由此音译，寓意“迈向更高一步”。

“步高里”位于上海市区建国路西侧的陕西南路。里弄的房子曾是多位名人的故居，20世纪中国文学巨匠巴金就曾在此居住。1989年，该地区被纳入市政府遗产保护范围。随后的翻新工程基本上保留了原有的

里弄房屋，并通过清理门面、增设现代公共设施进行了全面升级。

与此同时，还有一些开发商将旧街区的里弄房屋改造成热门旅游景点。最成功的两个案例便是如今的新天地和田子坊。

步高里：さらに一步を踏み出す

2007年、地元政府と文化保護委員会は共同で650万元（約99.8万ドル）を投資し、1930年に旧フランス租界に建てられた有名な石庫門である「歩高里」

を改築した。「歩高里」はもともとフランス語の「Cité Bourgogne」、つまり「ブルゴーニュの街」という意味であるが、中国語の名前はそれを音訳したものであり、「さらに一步を踏み出す」ことを意味する。

「歩高里」は、上海市建国路西侧の陝西南路に位置する。この里弄の家はかつて、数多くの著名人の旧居であり、20世紀中国の文豪・巴金もここに住んでいた。1989年、この地域は上海市の遺産保護計画に含まれることになった。その後に行われた改修工事では、従来の住宅様式がほぼ保存され、外観のクリーンアップや近代的な公共施設の増設などを通して、全面的な整備が行われた。

それと同時に、一部のデベロッパーは旧市街の里弄住宅を人気の観光名所に改造した。もっとも成功したのは、今日の新天地と田子坊である。

新天地：別開一番天地

上海新天地占地3万平方米，位于市中心的核心中地段。

在上世纪末，该地区曾经破败不堪，到处是摇摇欲坠的房屋和狭窄逼仄的弄堂。香港开发商瑞安集团大展蓝图，设计了一套雄心勃勃的改造计划，欲将该地重建为艺术、购物、餐饮和娱乐中心，试与纽约时代广场或伦敦皮卡迪利广场媲美。

瑞安集团先是花费数百万元搬迁了2,300多户约8,000名居民。接着，听从美国建筑师本杰明·伍德（Benjamin Wood）的建议，开发商决定尽可能多保留旧房屋，而非将其全部拆毁。为了在改造的同时保留原貌，建设者充分利用旧砖、旧石和旧木材对房屋外部进行修整，内部则用时尚装饰和现代化设备进行完善。

如今，新天地分为一南、一北两个街区。大多数经过改造的石库门房屋坐落在北街区，它们摇身一变

成为高档精品店、包罗全球各地风味的餐厅、咖啡馆、酒吧和旅店。南街区的特色则是一幢玻璃外观的购物中心。在这里，人们可以在各色美食广场、商店和电影院里尽情享受。

白天，新天地是一处熙攘热闹的购物场所；到了晚上，它活力不减，又是人们享受城市夜生活的好去处。该街区深受当地人，尤其是年轻人、白领以及国内外游客的青睐。走在新天地的街巷里，你还极有可能偶遇国内和国际名流。

后来，上海新天地的成功改造经验进一步在全国各地的老城区重建中得到复制和推广。

新天地：別の天地を開く

上海新天地は、30,000平方メートルの面積を有し、市街地の中核エリアに位置する。

20世紀末、このあたりの地域は荒廃し、崩れかけた家屋や狭く窮屈な路地だらけであった。香港のデベロッパーである瑞安集団は、野心的な再開発計画を立て、ニューヨークのタイムズ・スクエアやロンドンのピカデリー・サーカスに匹敵するようなアート、ショッピング、ダイニングとカルチャーエンターテインメントの拠点に建て替えようとした。

瑞安集団はまず、数百万円をかけて2,300世帯以上、約8,000人の住民を移転させた。次に、アメリカ人建築家のベンジャミン・ウッド（Benjamin Wood）の助言により、古い家屋をすべて取り壊すのではなく、できるだけ保存することにした。建て替えの際には従来の風貌を維持するために、デベロッパーはできるだけ古いレンガ、石や木材を使って建物の外部を改修し、内装はスタイリッシュな装飾と現代的な設備で仕上げた。

現在、新天地は南と北の2つのブロックに分かれている。改装された石庫門の多くは北ブロックにあり、それらは高級ブティック、世界各地のグルメが味わえるレストラン、カフェ、バーや旅館などに生

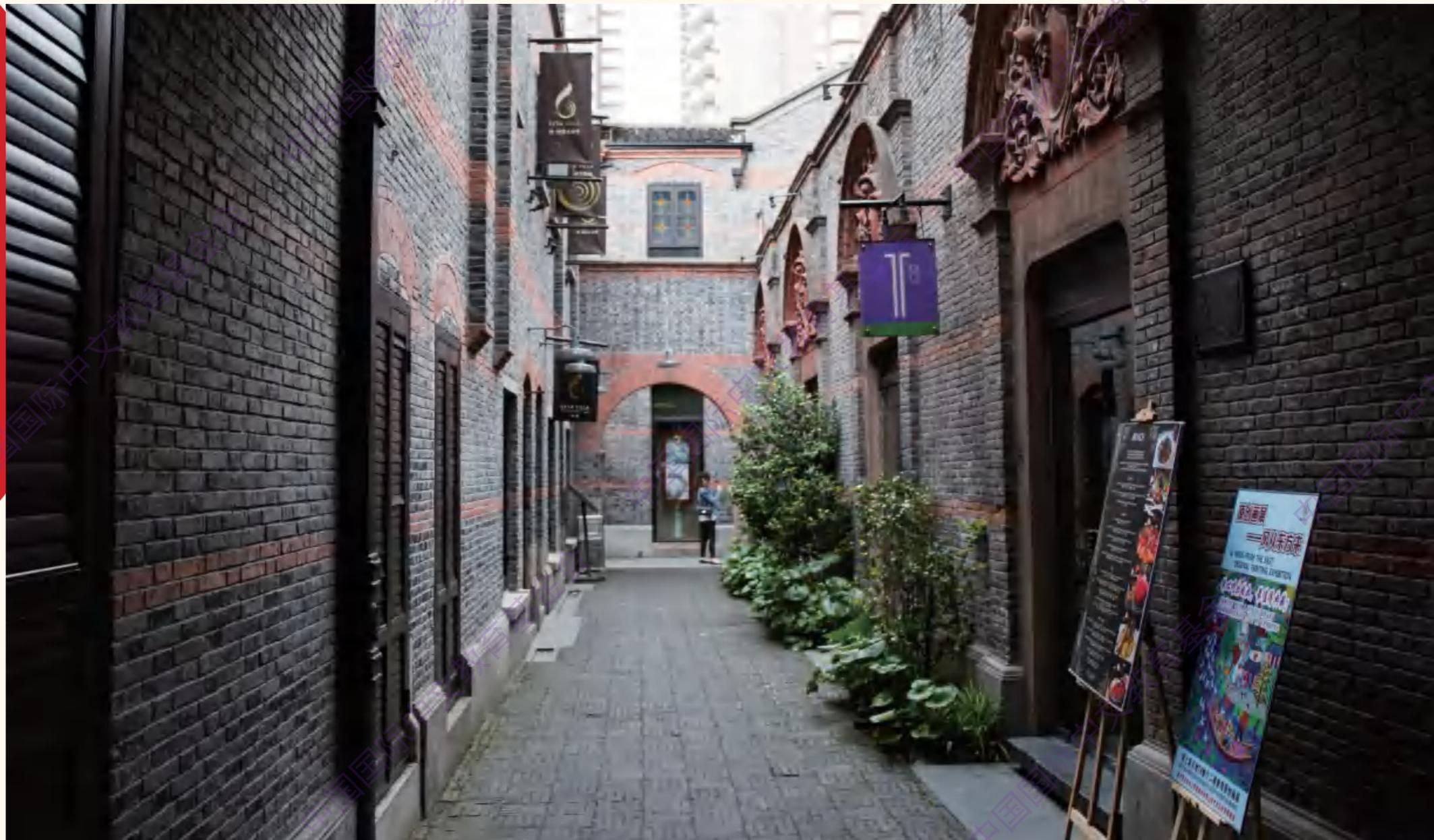


||| 摄—单民豪 单民豪

まれ変わった。南ブロックの特色は、ガラス張りのショッピングセンターである。そこでは、様々なフードコート、ショップや映画館などを楽しむことができる。

新天地は、昼は賑やかなショッピングエリアであるが、夜も活気を失うことはなく、夜間観光を楽しむ場所になる。この地域は、地元の人々、特に若者、ホワイトカラーおよび国内外の観光客に人気が高い。また、新天地の街を歩けば、国内外の著名人に遭遇する可能性もある。

その後、上海新天地の成功経験は、全国各地の旧市街地再開発で再現され、普及した。



田子坊：不走寻常之路

与新天地相比，田子坊的改造模式可以说是不走寻常路。

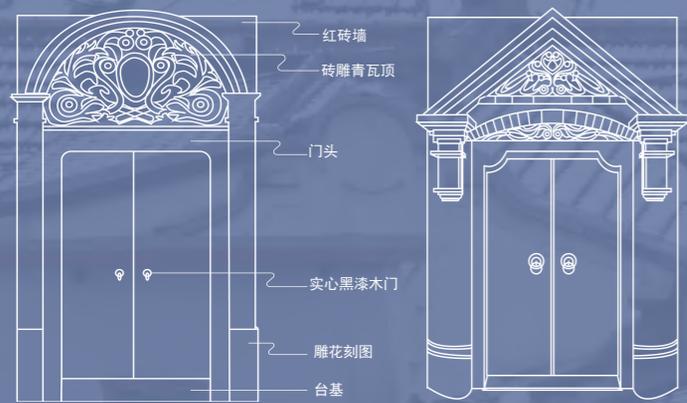
位于市中心一条狭窄街道上的田子坊，前身曾是小弄堂、老式石库门房屋、破旧仓库厂房的汇集地。

这里的石库门房屋大多可以追溯到20世纪30年代。而到了20世纪90年代，该社区已变成了一片颓败的景象：废弃的工厂无人问津，空中电话线缆和各种电线缠绕交织，成堆的废弃垃圾和肆意晾晒的衣物使街道看起来拥挤不堪。

转折点发生在1998年。当时，一批当地知名艺术家、摄影师、手艺人搬进田子坊，将废弃的仓库、厂

房改造成了工作室和工作坊。渐渐地，该地区演变成一个艺术和手工艺“飞地”。越来越多的人被吸引前来参观，各色咖啡店、工艺商店和艺术画廊也层出不穷。

如今，田子坊已成为上海一大旅游景点。与宽敞靓丽的新天地风格不同，这里的游客挤在仍然狭窄的小巷里，怡然自得地浸染于老石库门里弄的氛围。



/// 摄 | 单民豪 单民豪

石库门虽然不再是城市中常见的房屋样式，但那些保留下来的石库门建筑却总能为艺术品、小说、戏剧和电影提供故事背景，成为文学家、艺术家们的灵感源泉。

石库门里新旧并存，传统与现代元素相得益彰，俨然是承载上海历史与文化的独特符号。一方面，公众对石库门所孕育的城市文化遗产和珍贵记忆的认识不断加深；另一方面，保护老建筑的努力和探索也一直行进在路上。

田子坊：通常的道を歩まず

新天地と比べると、田子坊の改装のやり方は「通常の道を歩まず」と言える。

街の中心部の狭い通りにある田子坊は、かつては小さな路地、古い石庫門住宅、荒廃した倉庫や工場が集まるところであった。

この場所の石庫門の歴史は、1930年代にさかのぼることができる。1990年代、この地域は朽ち果てていた。廃工場、絡み合った電話線と電線、ゴミの山や適当に干された洗濯物など、この街はひどく乱雑に見えた。

転機が訪れたのは1998年であった。当時、地元で有名なアーティストや写真家、職人などが田子坊に移り住み、使われなくなった倉庫や工場をスタジオや工房に改造した。次第に、この地域は芸術と工芸品の「飛び地」へと発展していった。多くの人は見物のためにこの地を訪れ、様々なカフェやクラフトショップ、アートギャラリーが誕生した。

現在、田子坊は上海の主要な観光スポットになっている。広くて美しい新天地とは異なり、ここの観光客はいまだに狭い路地に入り込み、古い石庫門里弄の雰囲気を楽しみながら楽しむのである。

石庫門は、いまや市内で一般的な住宅様式でなくなったが、保存された石庫門建築は、常に芸術品、小説、演劇、映画などの背景となり、文学者や芸術家のインスピレーションの源となっている。

石庫門では、古いものと新しいものが共存し、伝統的な要素と現代的な要素が互いに補完し合っている。もはや上海の歴史と文化を引き継ぐユニークなシンボルである。一方では、石庫門が育んだ街の文化遺産や貴重な記憶に対する人々の関心が高まりつつある。他方、古い建物を保存するための努力と探求も絶えず行われている。

張慈贇：資深英文媒体人，著名翻譯家，《上海日報》英文版創刊總編輯。

張慈贇：シニア英語ジャーナリスト、名高い翻訳家、『上海日報』英語版の創刊総編集長。

瓷器上的纹饰

磁器に描かれた 文様

/// 作者 | 陌上尘 陌上塵

中国古代的瓷器上都有着非常讲究的纹饰，从最早新石器时代瓷器上极其简单的几何图形，到后来唐宋时期的莲花瓣纹、动物纹等，其题材种类丰富，技法非常精巧，是瓷器文化中一种普遍的艺术形式，记录了当时的文化。历代以来，这些瓷器上的纹饰都取得了令人叹服的成就。按照“图必有意，意必吉祥”原则，纹饰图案通常用谐音或者象征的手法寄托了人们美好的寓意。另外，纹饰的画面扎根于时代的背景，同一主题在不同时代有着不同的表述，比如常见的寿山福海纹饰，在明代宣德年间的表述非常含蓄典雅，而在清代康熙年间的表述则比较开朗，画面上添加了鹿、松树、月亮、蝙蝠等点缀物，更加直白地将人们对吉祥的企盼表露出来。纵观瓷器纹饰的发展，可以大体上分为动物纹饰、人物纹饰、山水纹饰、几何图案纹等不同的种类。

中国の古代の磁器にはどれも趣向を凝らした文様が描かれている。最も初期の新石器時代の磁器に描かれたいたってシンプルな幾何学模様から、後の唐・宋時代の蓮弁文、動物文などに至るまで、そのモチーフはバラエティーに富み、技法も極めて精巧で、磁器文化の普遍的な芸術様式として、それぞれの時代の文化をとどめている。どの時代でも、これらの磁器に描かれた文様の見事さは驚くばかりである。「図には必ず意有り、意は必ず吉祥なり」という原則通りに、文様の図案は通常、同音の語呂合わせもしくはシンボライズの手法で好ましいものへの寓意が託されている。また、描かれる文様は時代の背景に根差しているため、同じテーマでも時代によってそれぞれ表現が異なっている。例えば、よく見られる「寿山福海（寿が山のように高く、福が海のように深い）」文様は、明代の宣徳年間に描かれたものは非常に含蓄に富み典雅であるが、清代の康熙年間には表現がかなりおおらかになり、画面に鹿、松の木、月、コウモリなどがあしらわれ、人々の縁起のいいものに対する憧れがよりストレートに表されている。磁器の文様の変遷を概観すると、大体において動物文、人物文、山水文、幾何学文などに分類することができる。

清代乾隆时期粉彩婴戏纹双耳尊，中国辽宁省博物馆藏。

清代乾隆時代の粉彩嬰戲紋雙耳尊、中国遼寧省博物館蔵。



动物题材的纹饰

動物をモチーフとする文様

① 龙纹 / 龍文

动物纹饰是瓷器纹饰中很常见的一种，其选材非常广泛，有鱼纹、鸟纹、鹿纹、狮纹等，尤其是麟、凤、龟、龙这四种传统文化中亘古不变的祥瑞之兽，被经常用来作为瓷器的纹饰。“龙”是权力的象征，因而经常被用在宫廷御用的盘、碗等瓷器上，同时配上海水、云及五爪龙纹等做装饰，非常尊崇。云龙纹就是因其在构图上以龙和云组成而得名，龙为主纹，云为辅纹，龙或作驾云疾驰状，或在云间舞动；海水龙纹是以龙和海水组成，主要表现龙在海水中的盛况，北宋越窑青瓷碗上的海水龙纹是最为典型的代表。明、清以来，瓷器上的海水龙纹品类更多，从一条龙发展到双龙、四龙乃至九龙，表现形式非常灵活；还有一种穿花龙纹，描绘的是龙在花枝间穿行，明代使用的比较多。



清代乾隆时期的粉彩龙凤穿花纹瓶，中国辽宁省博物馆藏。

清代乾隆時代の粉彩龍鳳穿花紋瓶、中国遼寧省博物館藏。



清代景德镇瓷器，青花红彩云龙纹盘。

清代の景德鎮窯の磁器、青花紅彩雲龍紋盤。

動物文は磁器の文様によく見られるもので、題材はさまざま幅広く、魚文、鳥文、鹿文、獅子文などがあり、とりわけ麒麟、鳳凰、亀、龍の4つは伝統文化の中で昔から変わることなく吉兆の獣とされており、磁器の文様としても常に用いられている。「龍」は権力の象徴で、宮廷で用いる皿や碗などの磁器にしばしば描かれ、これに水波、雲および五爪龍文などの飾りがあしらわれて、あがめ尊ばれた。雲龍文は龍と雲を組み合わせた構図であるところからこの名がつけられ、龍を主文、雲を補文とし、龍が雲に乗って疾駆したり、雲の間を飛翔したりしている。海水龍文は龍と水波の組み合わせで、主に龍が波の中で躍動するさまを表現している。北宋の越州窯青磁碗に描かれた海水龍文がその代表的な作品である。明・清以降、磁器に描かれる海水龍文はさらにバラエティーに富んだものとなり、龍の数も1頭から2頭、4頭、さらには9頭にまで増え、表現形式が自由闊達になった。また龍が花の枝の間を通り抜けて行くさまを描いた穿花龍文もあり、明代に比較的多く用いられた。

② 麒麟纹 / 麒麟文

麒麟纹作为瓷器纹饰大约兴起于元代，常作为主题纹饰配以一些山石瑞果，也有与飞凤相配，组成麟凤纹。麒麟是中国古代传说中的一种祥瑞神兽，被视作吉祥象征，其性格温和，长寿能活千年，被人们寄托了消灾解难、驱除邪魔的美好寓意。麒麟纹的典型作品有元代的麒麟花果纹菱口大盘、麟凤纹四系扁壶等。

麒麟文が磁器の文様となったのはおおむね元代からである。多くは主題の文様になり、山の岩や縁起のいい果実と組み合わせているが、鳳凰を配して麟鳳文としていたものもある。麒麟は中国古代の伝説に登場する縁起のいい神獣で、吉兆のシンボルとみなされている。その性格は温和で、千年も生きられる長寿であり、厄払いや悪鬼放逐の願いが託されている。麒麟文の代表作品には元代の麒麟花果文菱口大盘、麟鳳文四繫扁壺などがある。



明代万历时期的五彩麒麟纹坛，景德镇中国陶瓷博物馆藏。

明代万曆時代の五彩麒麟紋壇、景德鎮中国陶磁博物館藏。

③ 凤纹 / 鳳文



清代景德镇瓷器，五彩凤凰梧桐纹盘。

清代の景德鎮窯の磁器、五彩鳳凰梧桐紋盤。

凤纹在唐、宋以来也比较常见。凤是远古传说中“出于东方君子之国”的神鸟，《尚书·益稷》中有“箫韶九成，凤皇来仪”的说法，是吉祥的征兆。唐三彩的陶瓷器上多有凤鸟纹，非常精致。宋代定窑、景德镇瓷器上常有花鸟纹，多与牡丹相配，形成“凤衔牡丹”的画面。至为高级的是一种龙凤搭配的纹饰，描绘龙与凤相对飞舞的画面。在中国文化中龙为鳞虫之长，凤为百鸟之王，都是祥瑞之物。明代万历年间的五彩龙凤纹笔盒、清代康熙年间的斗彩龙凤纹盖罐等都是很典型的代表作。

鳳文は唐・宋以降に比較的多く見られる。鳳凰は太古の伝説の中に登場する「東方の君子の国に出ずる」神鳥で、『尚書・益稷』の中に「簫韶九成、鳳皇來儀（伝説の聖人である舜が作った簫韶という音楽を演奏すれば、鳳凰が飛来して威厳のある姿を示す）」という記載があり、吉兆とされている。唐三彩の陶磁器には鳳鳥文が多く描かれており、非常に精緻である。宋代の定窯、景德鎮窯の磁器には花鳳文がよく描かれ、その多くは牡丹を配し、「鳳凰が牡丹を口にくわえる」という構図となっている。極めて高級なのは龍と鳳凰が組み合わせられた文様で、龍と鳳凰が向かい合って舞いながら飛翔するさまが描かれている。中国文化の中で龍は鱗虫（うろこのある動物）の長、鳳凰は百鳥の王で、どちらも縁起のいい動物である。明代万曆年間の五彩龍鳳文筆盒、清代康熙年間の闘彩龍鳳文蓋罐などが代表作である。

4 其他动物纹饰 / その他の動物文様



清代红彩金鱼纹长方形花盆，国家博物馆藏。

清代の紅彩金魚紋長方形花盆、国家博物館藏。

使用更多的还有鱼纹和蝙蝠纹等。“鱼”与“余”同音，是“富贵有余”“连年有余”的意思，鱼纹是几乎在每个朝代的瓷器上都会使用的纹饰，内容非常丰富，有莲池游鱼、水波游鱼、水藻游鱼等。“蝠”也是“福”的谐音，因而在传统的艺术文化中，蝙蝠被当做幸福的象征，经常被用来作为纹饰，表达了“幸福”的寓意。



元代青花鸳鸯卧莲纹花口盘。

元代の青花鴛鴦臥蓮紋花口盤。

よく用いられたものにはさらに魚文、蝙蝠文などがある。「魚」は「余」と発音が同じで、「富貴有余」「連年有余」という意味があり、魚文はほとんどの時代の磁器に用いられた文様である。絵柄もバラエティーに富み、蓮池遊魚、水波遊魚、水藻遊魚などがある。コウモリの「蝠」は「福」と発音が同じであることから、伝統的な芸術文化の中で、コウモリも幸せのシンボルとされ、文様としてしばしば用いられて、「幸せ」の寓意を表している。



清代青花加紫蝙蝠纹瓷瓶，山西大同市博物馆藏。

清代の青花加紫蝙蝠紋磁瓶、山西大同市博物館藏。

还有鸳鸯纹饰， 又鸳鸯文もある。昔の人はオシドリを愛情のシンボルとしており、磁器の文様でオシドリはいつもカップルとして登場する。しかも蓮池と組み合わせて描かれることが多く、慣用的に鴛鴦戯蓮文、鴛鴦臥蓮文、蓮池鴛鴦文と呼ばれている。宋代の定窯の皿や枕などの器物には鴛鴦文が数多く用いられている。

人物纹饰

人物文



明清以来随着瓷器工艺和绘画艺术的发展，瓷器纹饰上开始出现了大量人物画。这些人物纹饰有的来源于历史故事，有的来源于戏曲、小说中的人物，取材非常广泛。瓷器上的人物故事纹饰，用象征、隐喻、谐音等表现手法，记录了当时人们在社会生活、风俗习惯等方面的内容。其中历史人物纹饰以岳母刺字、尉迟恭救唐王、风尘三侠等民间典故为主；小说人物故事纹饰有《水浒传》里面的杨志卖刀、鲁智深倒拔垂杨柳等；戏曲人物故事纹饰则有流行的《西厢记》《百花亭》《金线池图》等；科举寓意图人物纹饰有金榜题名、五子登科、登科报喜等；还有高士纹饰，主要表现古代品行操高尚之士的生活故事，常以高山流水、云雾松石等为配景，有伯牙携琴访友、米芾拜石、太白醉酒等内容。



清代道光时期的粉彩《西厢记》套杯，清华大学艺术博物馆藏。

清代道光時代の粉彩「西廂記」套杯、清華大學藝術博物館藏。



瓷鼻烟壶最初为明代的药瓶，随着制瓷技术的日益提高，逐渐发展出青花、斗彩、粉彩、釉里红等多种瓷鼻烟壶，并绘制人物、山水、花鸟等图案作为装饰。图为绘有“钟馗嫁妹”图案的清代瓷鼻烟壶。

磁鼻煙壺の最初のもは明代の薬瓶で、製磁技術が高まるにつれて、青花、闘彩、粉彩、釉里紅などの多くの種類の磁鼻煙壺が登場してきた。そして絵柄も人物や山水、花鳥などの文様が装飾となった。写真は「鐘馗嫁妹」の文様を描いた清代の磁鼻煙壺。

明・清以降、磁器工芸や絵画芸術の発展にともなって、磁器の文様にも大量の人物画が登場した。こうした人物文は歴史上の故事に基づくものもあれば、芝居や小説の登場人物に由来するものもあり、モチーフは非常に幅広い。磁器に描かれる人物文は、シンボライズ、隠喩、語呂合わせなどの表現手法で、当時の人々の社会生活、風俗習慣などを映し出している。そのうち歴史上の人物の文様は「岳母刺字（岳飛の母が岳飛の背中に精忠報国と入れ墨をした故事）」「尉遲恭、唐王を救う」「風塵三侠」など主に民間に伝わる物語を題材としている。小説の登場人物に由来する文様としては『水滸伝』から採った「楊志、刀を売る」や「魯智深、逆さまに垂楊柳を抜く」などがある。芝居の登場人物に題材を採った文様には広く親しまれた『西湘記』『百花亭』『金線池図』などがある。科举にまつわる人物文としては「金榜題名（殿試に合格する）」「五子登科（5人の子どもがみな科学に合格する）」「登科報喜（科学合格の吉報を伝える）」などがある。このほか、主としていにしえの人の奥ゆかしいエピソードを描いた高士文もあり、しばしば高山流水、雲霧松石などを点景として、「伯牙、琴を携えて友を訪ねる」「米芾、石を拝む」「太白醉酒」などの絵柄がある。

山水纹饰

山水文

山水纹饰用于瓷器装饰，最早可追溯到唐代晚期，之后经过宋、元两代的发展，明代晚期山水纹饰进入了快速发展时期，到了清代康、雍、乾时期达到全盛。此时的纹饰绚丽多姿，令人赞叹，代表了古代瓷绘山水纹饰水平的最高峰，对后世影响深远。



康熙年间的青花山水纹饰瓷器，产量很大，远销海外。这一时期的青花山水纹饰画面多为四季风光，构图为远山近水，后世有“康熙山水似王石谷”的评价。尤为后人称道的“独钓寒江”，是康熙时期山水纹饰中的常见内容，画面中有奇峰、古树，大雁南飞，有一老翁在独钓寒江，江水平缓地流淌，远近相宜，一副怡然自得的样子。

康熙年间的青花山水文的磁器は、生産量が非常に多く、遠く海外にまで売られた。この時期の青花山水文の絵柄の多くは四季の風景で、遠山近水を構図とし、後世に「康熙の窯の山水は王石谷（清代初期の文人画家）に似たり」と評価されている。後の人にことのほか称赞された「独釣寒江」は、康熙期の山水文によく見られる絵柄で、奇峰や古木、南へと飛ぶ雁の群れの中で、1人の老人が冬の川に釣り糸を垂れている。川の水はゆるやかに流れ、遠景と近景がほどよく調和し、悠然と楽しげな趣を醸し出している。

乾隆时期以粉彩山水纹饰为主，造型丰富，技法多样，绘画水平高超，大多配有古人的诗句、秀丽的书法和精致的印章，简直与绘画并无二致。其内容多为楼阁、风景写实等，场景壮观，创作时融入了金彩，尽显豪华与富丽堂皇的盛世景象。

乾隆期は粉彩山水文を主としており、造形が豊かで、技法もバラエティーに富み、絵のレベルが群を抜いて優れている。ほとんどは古人の詩句や秀麗な書、精緻な印章が配され、全くのところ絵画と何ら変わるところがない。その内容の多くは楼阁や自然の風景などで、壮麗な情景が描かれている。創作には金彩（金を溶かした液や金箔で磁器を飾る技法）も取り入れ、豪華できらびやかな繁栄の極みにある世の姿を映し出している。



雍正时期的墨彩山水纹饰非常出名，画面层次鲜明，充满文人画的韵味。

雍正時代の墨彩山水文は非常に有名で、画面のグラデーションが鮮明で、文人画の趣が満ちあふれている。

山水文が磁器の絵柄として用いられたのは、最も古くは唐代末期にさかのぼる。その後、宋・元という2つの時代を経て、明代末期に山水文は急速な発展の時期に入り、清代の康熙、雍正、乾隆の時期に至って全盛期を迎えた。この時期の文様は目が覚めるほどきらびやかで、人々に賛嘆された。古代の磁器に描かれた山水文の最高峰を示すもので、後世に与えた影響は深遠である。

文字纹饰

文字文

瓷器纹饰的种类还有几何图案纹饰、植物纹饰、文字纹饰等多种类型，尤其是文字纹饰，更能直白地反应人们的想法，比如宋代熙宁四年的瓷枕有“家国永安”的字样，当时宋朝内忧外患，财政困乏，显示了皇帝想要励精图治有所作为的决心；还有的文字纹饰反应了中国与国际的交往，比如明代永乐、宣德时期，郑和率领船队七次下西洋并到访阿拉伯半岛，这一时期的瓷器上就有阿拉伯文字的装饰了。



磁器の文様の種類はこのほか、幾何学文、植物文、文字文などさまざま、中でも文字文は、人々の思いをストレートに反映している。例えば宋代の熙寧4年の磁枕には「家国永安」の字が記されている。当時、宋朝は内憂外患、財政逼迫にさらされていたので、皇帝は政治に精励して成果を挙げねばならなかった。その決意がこの文字に示されているのである。また中国と外国との交流を反映する文字文もあった。例えば明代の永楽、宣徳期には、鄭和が船団を率いて7度の西洋下り（大航海）に赴き、アラビア半島も訪れたため、この時期の磁器にはアラビア文字の文様が描かれているものもある。

北宋登封窑瓷器，珍珠地“福德”铭腰圆形枕，西汉南越王博物馆藏。枕面上的“福”“德”两字反映了人们对美好未来的祝愿。

北宋の登封窯の磁器、貴重な「福德」の銘が入った丸く細長い枕、西汉南越王博物館蔵。枕の面に「福」と「徳」の2つの字が書かれ、よりよい未来への人々の願望が反映されている。

当我们仔细审视这些瓷器上纹饰的变化时，会发现它们都与时代的发展有着密切的联系。一种纹饰图案的出现，不仅仅受到制瓷技术和绘画技术的制约，还受到社会思潮、宗教信仰以及帝王喜好等因素的影响。我们从瓷器的纹饰上，可以了解到一个时代的文化内涵和一个国家的民族文化精神。

磁器に描かれたこうした文様の変遷をつぶさに調べると、それらの文様が時代の発展と密接に関連していることが分かる。1つの文様絵柄の登場は、磁器の制作技術と絵画の技術によって左右されるだけでなく、社会の思潮、宗教の信仰および皇帝の嗜好などの影響をも受けた。私たちは磁器の文様から、その時代の文化のありよう、そしてその国の民族文化の魂を知ることができるのである。



明代景德镇窑瓷器，白釉红彩阿拉伯文盘。

明代の景徳鎮窯の磁器、白釉紅彩阿拉伯文盤



グローバル中国語教育における「ローカリゼーション」に関する再考

言語学者としてよく知られる李宇明（北京語言大学教授）氏のインタビュー

国际中文教育“本地化”的再思考

— 访著名语言学家、北京语言大学教授李宇明先生

/// 作者 | 李宇明 李宇明
翻译 | 韩宇 韓宇

采访者：李先生，您好！感谢您在百忙之中接受我们的采访。早在2017年，您曾发表《汉语国际教育“本地化”的若干思考》一文，提出了国际中文教育本地化的观点，引发了学界广泛关注和讨论。转眼四年过去了，您在这方面又有哪些新的思考和高见？

李先主：的确，国际中文教育本地化，一直是我关注和研究的问题。本地化是指汉语教育逐步融入当地因素，并逐渐发展当地特色的一种趋势。中国学界对这个问题的关注始于21世纪，特别是最近十年，在“教材、教师、教学、教学大纲”四个方面的讨论最多，其中讨论教材本地化的文献就几乎有60%。近年来，业界在本地化方面已有不少举措和推进，也积累了不少经验。随着形势的发展和变化，对本地化的要求更加迫切。我认为，当前亟待解决的是观念层面的本地化问题。

聞き手：こんにちは、李先生。お忙しいところ、インタビューにご協力くださりまして、ありがとうございます。先生は早くも2017年に「グローバル中国語教育における「ローカリゼーション」に関する考察」と題する論文を発表されました。その中で、グローバル中国語教育のローカリゼーションという視点を提示し、学界で大きく注目を集め、議論を呼ぶことになりました。あれから4年経ちましたが、この点については、何か新しいお考えやご見解をお聞かせください。

李氏：おっしゃる通りです。グローバル中国語教育のローカリゼーションは常に私の関心と研究のテーマの一つです。ここで言う「ローカリゼーション」とは、中国語教育に現地の要素が徐々に加わり、次第に現地オリジナルのものに発達していく流

れのようなものです。21世紀に入ってから、中国の学界ではこの問題が注目され始め、ここ10年の間、「教材」、「教師」、「授業」、「シラバス」の4つのアプローチからの議論が最も活発で、うち、教材のローカリゼーションに関するものは、論文全体の6割近くを占めています。近年、実務の世界ではローカリゼーションのための対策や取り組みが多数行われ、多くの経験を積み重ねてきました。その一方、状況の進展や変化に応じて、ローカリゼーション対応の緊急度はますます高まっています。私の意見では、認知レベルにおけるローカリゼーションの問題は早急に解決すべきだということです。

国际中文教育本地化，最为重要的是观念，即如何认识和如何对待本地化。在这方面，我要强调四点：

1. 国际中文教育发展的必然要求

1949年以来，国际中文教育（对外汉语教学、汉语国际教育）已经走过70年历程，可以分为“请进来”“走出去”“携起手”三个阶段。这三个阶段是“迭代”发展的，也可以看作三种教育模式。在“请进来”阶段也有“走出去”，在“走出去”的近20年时间里，“请进来”也有大发展。“走出去”没有替代“走进来”，反过来还促进了“走进来”，将来仍然如此。

教育是面向教育者的事业，即使是“请进来”，也必须考虑教学的适应性，对不同的学习者要有不同的教学策略。在“走出去”阶段，70多个国家把中文纳入国民教育体系，180多个国家和地区开展起中文教育。此时的国际中文教育，与“请进来”阶段相比，应该采取不同的对策，其主要内容就是中文教学的“本地化”，这不是愿不愿意本地化或能不能够本地化的问题，而是国际中文教育“走出去”之后的必然要求，是“教学适应性”这一教育规律使然。本地化的程度还可以作为衡量国际中文教育发展水平的重要指标。

2. 对学习者和当地国的主动适应

教育必以学习者为中心。国际中文的教学效果，必须要考虑学习者的各种情况，如语言、文化背景、年龄、学习动机、学习条件等。只有充分考虑上述学习者的特点，满足学习者当下汉语学习的需求和未来职业发展的需求，才能获取较好的中文教学效果。

本地化，其实就是对学习者的“教学适应”，体现的是“以学习者为中心”的教育理念。

此外，教育不仅要适应学习者，也须对学习者的国家和地区做出必要的适应。就国际中文教育而言，中国是“目的语国”，学习者所在的国度（地区）是“当地国”。既是在当地国进行中文教育，就必须在外语教育政策、外语教学传统、课程体系、课时安排、师资配备、教学大纲、教学内容、教学方法、教学评价等方面有所适应。这种在教学安排等方面对当地国的适应，也是一种本地化。这些适应，不仅表现在教师、教材、教法等具体的教学活动中，还表现在一些软环境的适应上。

3. 目的语国、当地国及学习者的角色

在本地化进程中，目的语国自然是促进者。这种促进在“请进来”阶段是“我为中心”，包揽众多甚至是大部分事务；而在“走出去”“携起手”的阶段，目的语国应从“我为中心”逐步转变为国际中文教育的引导者、支持者。引导者，是指引导国际中文教育在世界各地的发展，发挥当地国办学的积极性，使之成为中文教育在当地的推动者和实施者。而支持者，就是在教材理念、管理、标准、教师、教材、教法、资源乃至资金等方面，根据当地国的需求提供及时有效的支持，使国际中文教育得以进行并可持续发展。当局决策者、教育机构、教师、社会等也都需要有相应转变。

当地国开展中文教育，自然有教育投入，但也应有教育红利。这教育红利包括满足当地国公民的中文学习需求，培养当地国需要的汉语人才，提供中文教学的就业岗位，也包括因之而扩大与中国的经贸合作和文化交流，与当代中国及未来中国携手而行。故当地国理应是中文教育的积极主办者，当地国、学校、教学专家应逐渐成为本国中文教育的重要力量，也是国际中文教育本地化的主导性力量。

学习中文需学资、时间等方面的投入，更有机会成本问题。学习者学习中文，对其今后的就业或职业发展具有很大潜力，这是他们学习中文的附加值，中文教育要根据当地学习者的学习需求和动机，主动适应，以提高教学有效性和针对性。

4. 当地化相対性

国際中文教育今後の発展必定発生当地化現象。当地化可以是一种趋势，是一个过程。例如，由不注意当地因素转变为比较重视当地因素，在教材编写、教学过程等有机融入当地要素，积极探索当地因素在中文教育中的作用等。当然，由于各地情况不同，当地化的程度和当地化的表现也不尽相同或必有不同。这是“当地化的相对性”。“当地化”并非一定要达到，也不需要达到“彻头彻尾、彻里彻外”的“当地”程度，关键是国际中文教育中哪些应该当地化，哪些可以当地化，而哪些不能当地化，要区别对待，不能一概而论。

グローバル中国語教育のローカリゼーションにおいて、最も肝心なのはローカリゼーションをどのように認識し、対処するかという認知に関わる問題です。この問題について、私は次の4点を強調したいと思います。

1. グローバル中国語教育の発展に必要な要件

1949年以来、グローバル中国語教育（外国人を対象とした中国語教育、中国語の国際教育）は70年の歴史を経て、大きく分けると「（中国に）来てもらう」、「（中国から）出ていこう」、それから「（世界と）手を繋ごう」の3つの時代を経験してきました。それぞれの時代にはそれぞれの教育モデルが中心でしたが、他のものに代替されて消滅してしまうようなことはありませんでした。例えば、最初の「来てもらう」の時代には、「出ていこう」という試みも見られましたし、「出ていこう」がメインだった20年間弱の間に、「来てもらう」のほうも大きな成長を遂げました。ですから、「来てもらう」という取り組みは、「出ていこう」というものに取って代わられたのではなく、むしろ促進されたと言ってもいいと思いますし、今後も続けていでしょう。

教育は教育者向けのものであり、「来てもらう」という場面でも、教育の適性を考慮し、学習者ごとに異なる教育戦略を使い分ける必要があります。「出ていこう」という時代となると、70

カ国以上では国の教育システムに中国語教育が組み込まれ、180以上の国・地域では中国語教育が実施されています。言うまでもなく、この時代におけるグローバル中国語教育は、一つ前の「来てもらう」の時代と異なる対策を講じる必要があり、特に中国語教育の「ローカリゼーション」がその中核となります。グローバル中国語教育のローカリゼーションについては、したいかどうか、できるかどうかというレベルの議論はともかく、海外進出に必要な要件として捉えられるようになり、ある意味「適正教育」という教育の原則に沿った必然の結果とも言えるでしょう。さらに、ローカリゼーションの進捗度合いは、グローバル中国語教育の発展水準を測定する上で、重要な指標として利用することもできます。

2. 学習者と現地国への積極的な適応

教育は学習者本位で行わなければなりません。グローバル中国語教育の教育的効果は、学習者の言語的・文化的背景、年齢、学習動機、学習条件などの諸条件を考慮に入れる必要があります。学習者それぞれの特性を十分に踏まえた上で、学習者の目下の中国語学習及び将来のキャリア開発のニーズを満たしてはじめて、中国語教育の良い教育的効果が期待できます。言ってみれば、ローカリゼーションは、学習者への「教育的適応」であり、「学習者本位」の教育理念の具現化でもあります。

さらに、教育は学習者ばかりでなく、その学習者が居住する国・地域にも何らかの形で適応をしなければなりません。グローバル中国語教育では、中国は「目標言語国」であり、学習者のいる国・地域は「現地国」となります。中国語教育は現地で行われる以上、教育ストラテジーや伝統、カリキュラム、授業スケジュール、教師の配置、シラバス、授業内容、授業方法、授業評価などにおいて、適応させる必要があります。このように、教育デザインにおける現地国への適応も一種のローカリゼーションです。しかも、こうした適応は、教師、教材、授業方法などの具体的な授業活動に限らず、ソフト環境への適応にも反映されています。

3. 目標言語国、現地国および学習者の役割

ローカリゼーションのプロセスにおいて、言うまでもなく目標言語国は推進者役です。「来てもらう」がメインだった時代には、推進者は中心的な役割を果たし、数多くの、場合によっては大多数の業務を引き受けました。一方、「出ていこう」もしくは「手を繋ごう」がメインな時代に入ると、目標言語国は中心的な存在から、グローバル中国語教育の案内人やサポーターという役に徐々に変身していかねばなりません。案内人の役割とは、世界各地におけるグローバル中国語教育の発展を導き、現地国の教育機関の能動性を高め、現地における中国語教育の推進者と実施者として育て上げることです。一方、サポーターの仕事は、教育理念、管理、基準、教師、教材、授業方法、学習リソース及び資金などの面で、現地のニーズに合わせてタイムリーかつ効果的にサポートを提供し、グローバル中国語教育の実施及び持続可能な発展を確保することです。このような役割の変化については、政府当局の政策立案者、教育機関、教師および社会全体にも、発想の転換が求められます。

現地国で中国語教育を行うには、教育への投資はさることながら、教育のボーナスが得られる仕組みづくりも必要です。ここで言う教育のボーナスとは、現地国国民の中国語の学習ニーズを満たすこと、現地が必要とされる中国語のできる人材を育成すること、中国語教師としての就職機会を設けること以外にも、中国語教育の普及に伴い、中国との経済貿易協力や文化交流の拡大により、現在かつ将来的に中国とより緊密に協力できることも含まれています。したがって、現地国は中国語教育の積極的な主催者として、現地国と現地国の教育機関、教育専門家は次第に自国の中国語教育における貴重な存在として、それぞれグローバル中国語教育のローカリゼーションの主体に変身していかねばなりません。

中国語を学ぶには、勉学の資金や時間などを投じる必要がありますし、機会コストの問題もあります。学習者にとって、中国語学習の付加価値は将来

の就職活動やキャリア開発に大きな可能性を秘めているところに現れています。中国語教育は、現地の学習者の学習ニーズと動機に積極的に適応し、教育の有効性と適性を高めなければなりません。

4. ローカリゼーションの相対性

グローバル中国語教育の発展プロセスにおいて、ローカリゼーションは必然な結果と言ってもいいでしょう。一方、ローカリゼーションの実現には相当長い期間がかかります。たとえば、教材開発や授業活動では、現地の要素にあまり注意を払わないところから、ある程度意識するようになり、さらにそれを能動的に取り込み、中国語教育における役割を積極的に模索するようになるということです。もちろん、各国・地域の事情が異なるので、ローカリゼーションの進捗度合いやパフォーマンスは必ずしも同じものではなく、多少違いがあっても不思議なことではありません。これはいわゆる「ローカリゼーションの相対性」と呼ばれるものです。「ローカリゼーション」は到達目標の一つでもなく、完全かつ徹底的な「ローカリゼーション」を目指す必要もありません。肝心なのは、グローバル中国語教育において、ローカリゼーションを行うべきところと、行っていいところ、行ってはいけないところはそれぞれどこなのかは、一律に答えが出るものではなく、事あるごとに検討する必要があります。

采访者：李先生，刚才您对国际中文教育观念当地化的阐释很全面，既深刻又具体。此外，当地化还有什么表现呢？

李先生：观念层面的问题解决了，我就接着谈谈教育管理的当地化问题。这里所说的，主要是“入境问俗”，如何融入当地，在具体实施方面进行适应。这方面我主要讲两点：

1. 教学大纲当地化问题

教学大纲当地化，是国际中文教育向前发展的一种表现，也是国际中文教育当地化的重要步伐。简单地说，教学大纲的主要任务有两方面：第一，制定课程内容标准；第二，为落实课程内容标准而对教材编

写、教学方法、教学评价等提出建议。

中文教学内容，须遵从中文规律和中文的基本使用习惯，这大概没有多少需要特别当地化的问题。但是，教什么、不教什么、什么是重点、用什么方法教、用什么样的教材、怎么评价教学有效性、怎样进行评价、评价的结果发生什么效用等，是需要切合当地国和学习者的实际的，其中包括学制、学时、师资状况等，是需要当地化或必须当地化的。比如，汉字与汉语拼音教学，在日本、朝鲜半岛等传统的汉字文化圈中，在东南亚等华人华侨分布较多的地区，就可能较重视汉字教育，而在使用拼音文字的国家，教不教汉字、教多少汉字、用什么方法教汉字、先教汉字还是先教汉语拼音，这些问题各地区、各年龄段、学术理念不同的教师等可能会有不同选择。再如，由于第一语言、已有外语基础、文化习惯的不同，不同地区也可能表现出中文学习难点的不同，例如语音、词汇与语法的学习难点，有关礼貌、问询、告别、赞扬、道歉等的中文习惯等，这种情况必然会影响到各地教学大纲的制定。

此外，中国、当地、世界其他地方都有特殊名物，特殊名物不仅表述着不同的历史、地理与文化，也影响词汇的教学选择和课文编写。“长城、黄河、天安门、孔子、李白、鲁迅、《道德经》、《论语》、《史记》、《人民日报》、高铁、微信、快递小哥”等中国的古今名物，选不选，选哪些；当地的特殊名物选不选，选哪些；世界其他地方的特殊名物，如《圣经》、尼罗河、华盛顿、大本钟、埃菲尔铁塔、柏林墙、莫斯科、富士山等，选不选，选哪些，这也是教学大纲当地化的一类问题。

国际中文教学主要培养学生使用中文的能力。然而，要使用好中文，必然要了解中华文化，了解中国人的审美情趣和中国人的思维习惯。

这就需要适应当地国的教育方针，培育学生良好素养的同时，国际中文教学既要构建学生的中文知识、培养使用中文的能力，又要在文化、审美、思维习惯等方面“知华”。

课程不是孤立的，不同年龄段的同一课程要纵向关联，与其他课程也要横向配合。国际中文课程不同年龄段的纵向关联，主要考虑教学知识的衔接，但也

受当地学制、课时等影响；困难较大的是课程的横向配合，而这又非常重要，它牵涉到“课程贡献度”的大问题。一门课程在学生教育发展中的贡献度大，就是重要课程；贡献度小，就没有课程地位。进入当地国国民教育体系的中文课程，必须重视“课程贡献度”问题。

国际中文课程教学大纲的面貌，既取决于中文、中华文化的特质，也受制于当地国教学管理的各种因素，需要不同程度的当地化。教学大纲在教学中具有重要地位，要制定好，必须是中国与当地国的有机结合，中国专家与当地国教育官员、专家的真诚有效合作，且要不断调适，逐步完善。

2. 师资当地化问题

教学是以学生为中心，但是教师却起着主导的关键作用。国际中文教育的发展，特别是在国外基础教育阶段的发展，必须实现师资的当地化。

师资当地化是个漫长而艰难的过程，需要一代懂中文又能够教中文的年轻人成长起来。有了足够量的当地中文师资，才能够有切合实际的中文教学大纲，才能够有适合当地学习的中文教材，才能使中文为当地国发展做出独特贡献。喀麦隆的杜迪 (Nama Didier Dieudonne) 博士与中国学者一起编写的《你好喀麦隆》中文教材，一起修订的“喀麦隆汉语课程大纲”，就很适合喀麦隆的中文教学。师资当地化，还可使中文教育在当地扎下根来，具有抗击各种风雨的能力；可使当地的中文学习者有一个大容量的就业领域，可为当地的中文教研活动和其他中文活动提供支持，可以逐渐在当地发展中文家庭教育，可以在一定范围内营造当地的中文生活。

师资当地化的意义如此重大，应特别重视制定中文师资发展规划，包括对中文师资的数量要求和中文水平、教学能力等资质要求，也包括达到这样规模、资质的有效举措。就当前的情况来看，多数国家的中文师资仍以中国派出为主，这在国际中文教育的早期阶段是必须的、可行的，也是取得了成就的；但是随着国际中文教育的快速发展，师资当地化应成为当务之急。

为国际中文教育发展而进行的教师教育，可有短期培训和学历教育等多种形式。教师教育的对象可以

是中国学员，但更应招收当地国学员。教师教育可以办在中国，把学员“请进来”，但更应注意在当地国办教师教育，中国教育专家“走出去”。教师教育不管是短期培训还是学历教育，不管是办在中国还是办在当地国，都应当是中国与当地国的携手合作。只有携手合作的教师教育，教育内容才能切合当地国实际，也便于学员上岗就业。要之，国际中文教育的教师教育，也需要“走出去”，需要“当地化”。

聞き手：グローバル中国語教育の認知レベルにおけるローカリゼーションについて、包括的にご紹介いただき、深みのあるお話から具体的な事例まで、どうもありがとうございました。では、ローカリゼーションを他の視点から考察することができますか。

李氏：認知レベルの話はここまでにして、次に教育管理のローカリゼーションについて説明しましょう。ここで取り上げるのは主に「郷に入っては郷に従え」ということ、つまりいかに現地に溶け込み、実際に教育を行うかという問題です。この問題について、次の2点を中心に指摘したいと思います。

1. シラバスのローカリゼーションについて

シラバスのローカリゼーションは、グローバル中国語教育の発展のシンボルであると同時に、グローバル中国語教育のローカリゼーションにおける重要な一歩でもあります。簡単に言うと、シラバスの役割は主に2つあります。一つはカリキュラムの基準を設定すること、もう一つはカリキュラムの基準が適用できるよう、教材開発、授業方法、授業評価などについて提案することです。

中国語教育の内容は、中国語のルールと中国語の基本的な慣習に準拠する必要があります。ここではあえてローカリゼーションを行う必要ありません。ただし、何を教えるか教えないか、教えるポイントはどこにあるか、どのようにして教えるか、どのような教材を使うか、どんな点でどのように教育の有効性を評価するか、そしてその評価の結果がどのような影響を与えるかなど、現地国や学習者の実情に適合させる必要があります。そのうち、学校制度や学習時間、教師の配置などの面では、ローカリゼーションが必要が出たり、しなければならぬようなこともあります。

たとえば、漢字や拼音の指導では、伝統的な漢字文化圏に所属する日本や朝鮮半島、もしくは華人・華僑が多く居住する東南アジアのような地域では、漢字の指導が比較的的重要視されています。それに対し、アルファベット表記の国では、漢字を教えるかどうか、どこまで教えるか、どのようにして教えるか、教える順番として漢字が先か拼音が先かなどについては、地域や年代、研究アプローチによって、教員の間でも大きな個人差が見られます。さらに、母国語の影響や、中国語以外の外国語の習熟度、文化的習慣の違いにより、中国語学習の難点は地域によって異なります。発音や語彙、文法の中のものだったり、挨拶、問い合わせ、別れ、賞賛、謝罪などの場面における中国語の決まり文句だったり、難点が異なるごとに各国・地域のシラバスの策定に影響が出るのも理解できます。

さらに、中国や現地国、その他の世界各地にはそれぞれを代表する名物が存在し、独自の歴史、自然、文化の表れであると同時に、中国語教育における語彙の選択や文章の選定にも影響を与えています。万里の長城、黄河、天安門、孔子、李白、鲁迅、『老子道德経』、『論語』、『史記』、『人民日報』、高速鉄道、ウィーチャット(WeChat)、配達員のお兄さんは、いずれも昔の中国または今時の中国を代表する名物です。一方、現地国の名物や、『聖書』、ナイル川、ワシントン、ビッグ・ベン、エッフェル塔、ベルリンの壁、モスクワ、富士山などその他の世界各地を代表する名物もたくさんあります。シラバスのローカリゼーションにおいては、果たしてそれらを取り入れるかどうか、するならどちらを取り入れるかという問題に直面します。

グローバル中国語教育の趣旨は、学生の中国語の応用能力を高めるところにあります。しかし、中国語を使いこなすためには、中国の文化や中国人の美的センス、中国人らしい考え方をよく理解しておかなければなりません。

そのため、グローバル中国語教育は現地国の教育方針に適合し、学生の教養を高めるとともに、中国語に関する知識を深め、実際の応用能力を培い、文化・美学・発想などの点において「中国が理解でき

る」までになることが求められます。

一つ一つの科目は互いに独立したわけではなく、異なる年齢層向けに設けられた同じ科目同士では縦の、その他の科目とは横の繋がりを持つことが大事です。グローバル中国語教育では、主に教育内容の一貫性の視点から、この縦の繋がりが設定されることが多いが、現地の学校制度や授業時間などに制限されることもあります。それに比べて、科目間の横の繋がりの設定は困難な一方、「カリキュラム全体に対する貢献度」に関わるほど重要な問題です。学生の教育発達に大きく寄与するものは重点科目と見なされるが、貢献度が低ければ、その科目のステータスも低くなります。そのため、現地国の国の教育制度に組み込まれた中国語の科目、「カリキュラム全体に対する貢献」の大きさに注意を払う必要があります。

グローバル中国語教育のシラバスのあり方は、中国語や中国文化の特性による部分もあれば、現地国の教育管理に左右される部分もあります。そこで必要とするローカリゼーションの進捗度合いも異なってきます。シラバスは教育において重要な役割を果たしますが、理想的なシラバスを策定するためには、中国と現地国の融合、中国人専門家と現地国の教育管理者、専門家による誠意を持った対応や効果的な協働が欠かせません。そこで、辛抱強くすり合わせを繰り返し、常に最高のものを目指していきます。

2. 教師のローカリゼーションについて

教育は学生本位のものでなければなりません、そこで主導的な役割を果たすのは教師です。グローバル中国語教育の発展、特に海外における基礎教育段階での発展を可能にするには、教師のローカリゼーションが欠けてはなりません。

教師のローカリゼーションは長く困難な道のりです。中国語を身につけ、かつ人に教えることのできる若者世代が一人前になるまで実現できません。現地出身の中国語教師が十分な数に到達してはじめて、現地の実情に合った中国語教育のシラバスの策定も、現地での中国語学習に適した教材の開発も、現地国の経済発展に対する中国語の独自の寄与も可能になります。カメルーンのナマ・ディディエ・デュドネ (Nama Di

dier Dieudonne) 博士は中国の学者たちと共同で編集した『ボンジュール カメルーン』という中国語の教材も、策定したカメルーンのオリジナル仕様の中国語教育カリキュラムも現地での中国語教育に非常に適しています。教師のローカリゼーションはまた、中国語教育を現地に根付かせ、あらゆる環境に耐えられる頑丈さを持たせることができます。それを土台にし、現地では中国語学習者の雇用の確保、中国語の教育や研究、またはその他の活動のサポート、家庭内における中国語教育の展開、特定範囲内の中国語ベースの生活の形成が可能になります。

教師のローカリゼーションは非常に重要な意味を持ち、中国語教師の育成計画の策定に全力で取り組まなければなりません。育成計画には、中国語教師に関する数的要件や中国語の習熟度や教育能力に代表される質的要件、並びにこれらの要件を可能にする有効な手がかりなどが含まれるはずですが、中国語教師の現状からすれば、半数以上の国ではまだ中国からの派遣に依存されています。グローバル中国語教育の発展の初期段階において、それは必要なことであり、実行可能な選択肢としてこれまでしっかりとした成功体験も残しました。ところが、グローバル中国語教育の急速な発展に伴い、教師のローカリゼーションは最優先事項の一つになっています。

グローバル中国語教育の発展のために、短期集中セミナーから学校教育まで、柔軟な形での教師育成が考えられます。教師育成の対象となるのは中国人の学生でも構いませんが、現地国出身の学生のほうが望ましい。同様に、教師育成は中国国内で実施し、学生に「来てもらう」のも可能ですが、できれば現地国で実施し、中国の専門家が現地に「出向いていく」ことが期待されます。短期集中セミナーであろうと学校教育であろうと、中国国内で実施しようとして現地国で実施しようとして、教師育成は現地国と中国の共同作業で行わなければなりません。なぜなら、共同作業による教師育成こそ、現地国の実情に適合した教育内容の設定や、学生が将来就職しやすいような雇用環境の創出を可能なものにしてくれます。要するに、グローバル中国語教育の教師育成にも、「出ていこう」というアプローチとローカリゼーションが必要です。

采访者: 关于教育管理当地化的问题, 您讲得真精彩! 这对教学活动会有什么影响吗?

李先主: 好的, 我接着讲一讲教学活动的问题。这个问题是国际中文教育的核心问题, 如同篮球比赛的“投篮环节”一样重要, 涉及教师、学生、教材、教育资源等诸多因素。前面已经讲过师资当地化的问题, 这里主要谈谈教材、教育资源当地化和线上教育对当地化的影响。

1. 教材和教育资源的当地化

教材当地化是国际中文教育当地化研究最多的问题, 也是争论的焦点所在。国内有位学者将当地化中文教材概括为四个要素, 即教材容量本土化、生词注解母语化、难点讲解对比化、部分话题本土化。我比较赞同这个观点。教材中除中国相关话题之外, 还应该适当编入一些学生熟悉的当地话题, 让当地话题进入教材和教学的多个环节, 十分重要。第一, 从学生生活出发学习语言, 符合教育学规律。语言教学不能只有语言学知识体系, 不能只看教师的方便, 更要从学生出发, 充分利用学生的生活阅历来进行学习。在学习中文的过程中, 不仅学习了中文和中国文化, 也了解了本国的语言与文化, 激发学习兴趣。第二, 有助于用中文表达当地生活。学中文是为了用中文, 用中文了解中国, 用中文表达自己, 用中文从事工作。“用中文”就是“中文生活”, 培养学生的“中文生活”, 需要兼顾“中国”“当地”两个关键词。在教材中融入当地话题, 在教学活动中用中文讨论当地话题, 不仅有助于学习中文, 更有助于形成学生的“中文生活”。

教学除了使用教材之外, 还要有许多教育资源的配合, 比如教师用书、双语词典或学习词典、课外读物、广播节目、影视作品、相关的语言文化活动、“中文角”、虚拟“中文社区”等。教育资源的丰富合用与否, 也直接关乎中文教育质量。与教材相比较, 这些教育资源更需要当地化。

2. 线上教育与当地化问题

通过计算机辅助教学到今日的慕课和智慧教育, 教育信息化已经走过了30余年, 取得了丰硕的研究成果和应用成效。2019年底以来, 新冠(COVID-19)疫

情爆发, 波及全球, 交通熔断, 人员流动严重受阻, 经济发生危机, 线上语言教学成为常态。即使疫情消除, 河清海晏, 时和岁丰, 语言教育(包括其他教育)恐怕也不会完全回到线下, 而最大的可能是线下线上融合教育。在这种新常态之下, 国际中文教育又遇到新的发展机遇及挑战, 需要尽快跨出三大步:

第一步, 迅速适应。利用现有语言教育技术及装备, 建立起线上教室或平台; 让教师、学生具有基本的上网讲课、听课技能; 将现有语言教育资源迅速集聚网上。使国际中文教育能够享用30年的教育技术成果, 通过技术赋能立足线上。

第二步, 机制、技术创新。根据线下线上融合教育的要求, 创新线上教育技术与装备; 重建教学组织, 以利用线上优势帮助教师更好上课, 帮助学生更好学习; 探索新时代的教育支撑体系, 包括教育技术、教育资源、教育管理的支撑。特别是通过创新, 创设新的语言教育形态和场景, 使国际中文教育实现当地化、个性化和智能化。

第三步, 形成新规范新模式。将前两步成果用政策、规范的方式巩固下来, 形成线下线上融合教育的规范和模式, 使国际中文教育在线上也能够立得住、行得稳、走得远。

在“三步跨”的过程中, 也都有处理好国际中文教育当地化的问题。第一, “机器适应”的当地化。线上技术装备各地发展不平衡, 比如网络的通畅度、线上教学的技术装备水平、各种软硬件及信息流的互洽程度、师生掌握信息化技术与装备的水平、线上教育成本等, 各地都有所差异。国际中文线上教育必须仔细了解各地情况, 与当地国一起制定合适的线上教育教学方案, 对师生进行相关技能的当地化培训。第二, 网络资源使用的当地化。网络就是一张大网, 所有善心学者和单位都可以把自己的研究、教学成果上传网上。至于各地教师和学生如何获得授权使用? 如何选择适合自己的资源? 解决这些问题, 涉及知识产权、费用(包括零费用)、选择能力等, 各地可能会有不同的解决方案, 具有当地化的特色。

聞き手: 教育管理のローカリゼーションについての的確なご指摘、どうもありがとうございました。こうなってくると、具体的な授業活動にどのような影響を与えますか。

李氏：そうですね、では、授業活動の話に移りましょう。この問題はグローバル中国語教育の問題の中心であり、バスケットボールの「シュート」に相当する決定的な一環として、教師、学生、教材、学習リソースなど様々な要素が関わっています。先ほど教師のローカリゼーションについて話しましたが、ここでは主に、教材と学習リソースのローカリゼーション、またはローカリゼーションに対するオンライン教育の影響について説明します。

1.教材と学習リソースのローカリゼーション

教材のローカリゼーションは、グローバル中国語教育のローカリゼーションの中で、最も研究されたテーマであり、議論の焦点でもあります。ある中国人学者は中国語の教科書のローカリゼーションのポイントを次のようにまとめました。すなわち、教材のボリュームの現地化、母語による新出単語の注釈、対比による難点の解説、一部のトピックの現地化の4つの要素とのことです。私もどちらかといえば、この意見に賛成です。教科書には、中国関連のトピックに加え、学生にとって馴染みのある現地のトピックを一部織り込むことが大事です。その理由として考えられるのは、まず、学生の生活体験から言語を学ぶのは、教育の原則に合致しているからです。外国語教育においては、その言語の知識体系しか取り上げないのも、教師の利便性のみ重視するのも妥当なやり方ではありません。学生本人をベースにし、その実体験を生かした教育を行わなければなりません。中国語学習を通じて、中国語や中国文化のみならず、自国の言語や文化にも理解を深めることができれば、学習意欲が一層刺激されることになります。次に、中国語で現地の生活を表現するのに役立つからです。中国語を学ぶ理由は、それを使うため、つまり中国語で中国を理解したり、自己表現したり、仕事したりするためにあります。中国語を使うことは「中国語ベースの生活」を意味しますので、学生の「中国語ベースの生活」を確保するために、「中国」と「現地」の両立が必要だと思われます。現地のトピックを教材に取り入れ、授業活動ではそれについて中国語で話し合ってもらうのは、中国語学習の助けにもなりますし、学生の「中国語ベースの生活」の形成にも寄与しています。

授業活動では、教科書の他に、その他の学習リソースを活用する場面も多いです。例えば、教師用のハンドブック、バイリンガル辞典もしくは学習辞典、課外読書、ラジオ番組、映画やテレビ番組、中国語関連の言語文化活動、「中国語コーナー」、仮想空間での「中国語コミュニティ」などがあります。学習リソースが十分かつ利用可能なものに整備されているかどうかによって、現地の中国語教育の質が大きく左右されます。教材より学習リソースのほうは、一歩進んだローカリゼーションが求められます。

2.オンライン教育とローカリゼーションについて

初期のコンピュータ支援教育から今日のオンライン講座（MOOC）やスマート教育まで、教育分野での情報化は30年以上にわたり進化し続け、豊富な研究成果と応用実績をあげました。2019年の末以降、新型コロナウイルス（COVID-19）の流行が世界中に広がった結果、交通が遮断され、人々の交流が著しく妨げられ、経済が危機に陥り、オンラインでの語学教育が一般化してきました。パンデミックが収束し、世界に普通の日常が戻ったとしても、語学教育をはじめ、教育の分野ではおそらくオフラインのみの時代まで戻ることはなく、オフラインとオンラインが融合したものが最有力候補となるでしょう。このようなニューノーマルの下では、グローバル中国語教育の発展は新たな機会と挑戦に直面し、一日も早く次の3つのステップを踏んでいくことが期待されます。

最初のステップは迅速に適応することです。つまり、既存の言語教育テクノロジーとデバイスを使用し、オンラインの教室またはプラットフォームを立ち上げることで、教師と学生双方にリモート授業に必要なスキルを身に付かせること、インターネットから既存の言語教育の学習リソースに簡単にアクセスできるようにすることなどです。このような取り組みを通じて、教育分野に30年間培われてきた情報化の成果を利用し、技術の力を借りれば、オンラインでも足場を築くことができるはずです。

次のステップは仕組みとテクノロジーのイノベーションを行うことです。具体的には、オフラインと

オンラインが融合した教育が実行できるようオンライン教育のテクノロジーとデバイスのイノベーションを促進すること、授業の仕組みを再編し、オンラインのメリットを生かすことで教師と学生双方にとってよりスムーズな授業展開をすること、教育テクノロジーや学習リソース、教育管理をはじめとするサポート体制を模索することなどが挙げられます。特に、イノベーションによって、言語教育の新しいフォームとシーンを創出し、グローバル中国語教育のローカリゼーション、個別対応並びにスマート化を実現します。

3番目のステップは、新しいパラダイムとモデルを開発することです。これまでのステップで得た成果を制度や規則で定着させ、オフラインとオンラインが融合した新たなパラダイムとモデルを確立し、オンラインのグローバル中国語教育を「立てば芍薬、座れば牡丹、歩く姿は百合の花」のような存在に育て上げます。

以上の「3つのステップ」においても、グローバル中国語教育のローカリゼーションの問題が適切に処理されることが必要です。はじめに、「デバイス適応」のローカリゼーションの問題。国や地域によって、ネット環境の安定性だったり、オンライン教育に必要なテクノロジーとデバイスの普及率だったり、各種ソフトウェア、ハードウェア及び情報の流れのマッチング度合いだったり、国・地域における不均衡が多く見られます。さらに、教師と学生の情報リテラシーも、オンライン教育にかかる費用も異なります。オンラインのグローバル中国語教育は各地の現状をよく理解した上で、現地国と協力して最も適切なオンライン教育プログラムを策定し、教師と学生を相手に関連スキルのトレーニングのローカリゼーションを実施しなければなりません。

第二に、ネットワークリソースの使用のローカリゼーション。インターネットは巨大なネットワークだけに、共有したいと思えば、研究者個人も組織もその教育や研究の成果をインターネットで公開することができます。それでは、世界中の教師と学生がいかにしてその使用ライセンスを獲得するか、また自分に合ったコンテンツを見つけるかといった問題

をめぐって、知的財産権、手数料（一部無料のものも含む）、取捨能力などが絡んできます。国・地域によって、ベストの答えは一概ではなく、それぞれローカリゼーションが必要です。

采访者：关于国际中文教育问题，您主要讲了三个“本地化”，即认识观念的本地化、教育管理的本地化和教育活动的本地化。您讲得真好！既有宏观层面的理论探索，又有微观层面的具体举措。深入浅出，有理有据，令人信服。谢谢您！

李先主：不客气！希望这次访谈能对国际中文教育有所帮助，特别是能对国际中文教育的本地化有所启示和借鉴。

聞き手：グローバル中国語教育については、先生は3つの「ローカリゼーション」、つまり認知概念の「ローカリゼーション」、教育管理の「ローカリゼーション」、教育活動の「ローカリゼーション」を中心に、素晴らしいお話をお聞かせくださいました。マクロレベルでの理論的な探求からミクロレベルでの実際の取り組みまで、驚くほど簡明で、かつ筋が通っているのも、大変説得力のあるお話でした。誠にありがとうございました。

李氏：どういたしまして。今回のインタビューがグローバル中国語教育にヒントや示唆を与え、とりわけグローバル中国語教育の「ローカリゼーション」の啓示と参考になれば幸いです。

李宇明：著名语言学家，北京语言大学教授。主要研究语法学、理论语言学、儿童语言学和语言规划学。

李宇明：名高い言語学者、北京語言大学教授。主な研究分野は文法論、理論言語学、児童言語学、言語計画。

汉语的节拍和韵律

中国語のリズムと韻律

/// 作者 | Amilton Reis
翻译 | 章胤杰 章胤杰

听过中国古典诗词传统诵读的人，可能会发现诗句当中存在一定的节奏，伴随着音调的起伏，近乎旋律。若试图找出它的来源，它就会消失，宛若瘙痒游走弥漫于文本的皮肤下。但如果继续倾听，你就会发现它一直在那里，好似古老的钟表的摆锤一般稳当。

经过几个世纪以来的语音变化，现代的发音已经不能绝对忠实地再现这些诗歌在写作表现出的形式上的严谨性。中文作为一种声调语言，其韵律决定了音调在诗句中的分布方式。例如，某些位置应该是“平”音，其他位置则应当是“仄”音。正因为如此，即使今天的音调不再拥有像一千年前那样强的节奏性和吟唱性，但那种祖传的腔调依然存在，这也就是我们今天要谈的内容。

传统的背诵使古典诗歌总体上具有明确的韵律。强弱音节有规律地一一交替。如果诗句的第一个音节念强声，下一个音节就念弱声，

以此类推。这样，诗句被分为由强(X)和弱(x)拍组成的节奏对。如果一句诗的音节总数为奇数，最后的结束音节为强音节，即：
X x | X x | X。

我们的耳朵习惯于识别重读音节为强声(即更大的音量或强调)，这可能会误导我们混淆节奏的概念。

然而，现实并非如此简单。由于汉语不是重读语言，而是音调语言，所以强音节并不是以音量来区分，而是以音调来区分。这意味着，在普通话的强音节中，音调的发音幅度更大：升调会明显地上升，降调会从更高的音调下落，以此类推。如此一来，产生的直接效果就是，元音拉长以发“满”整个音。当然，在音量上也存在区别，但在中文这并非首要因素。在弱音节中则相反：元音被缩短，音高被削弱，甚至可以被中和，以此产生一种音节连续扩展和收缩的律动。

中国古典詩の朗読を聞いたことのある人は、詩の中にある一定のリズムや、メロディーのような声調の上昇と下降に気づいているかもしれない。その出所を探ろうとすると、まるで皮膚の下をさまよう痒みのように消えてしまう。しかし、耳を傾け続ければ、それは古時計の振り子のように安定して、いつもそこにあることに気づくだろう。

何世紀にもわたる音韻の変化を経て、現代の発音では、これらの詩の創作段階での形式的な厳密さを、もはや絶対に忠実に再現することはできない。中国語は声調言語として、その韻律が詩の中の音調の配分を決めている。例えば、あるポジションは「平声」であるべきで、ほかのポジションは「仄声」であるべきだ。だからこそ、今日の声調が千年前のようなリズムカルで唱和的なものでなくなったとしても、引き継がれてきた語調は依然として存在している。それが今日話したい内容である。

伝統的な朗読は、古典詩の全体に明確なリズムを与える。強音節と弱音節は規則的に交互に現れる。詩の最初の音節が強く発音されれば、次の音

節は弱く発音され、その繰り返しになる。このように、詩は強拍(X)と弱拍(x)からなるリズムのペアに分けられる。詩の中の音節の総数が奇数の場合、最後の終止音節は強音節、すなわち、X x|X x|Xとなる。

私たちの耳は、ストレスのかかった音節を強声(すなわちより大きい音量または強調)として認識することに慣れていますが、これはリズムの概念を混同させてしまうかもしれない。

しかし、実際はそう単純ではない。中国語は強調言語ではなく声調言語であるため、強音節は音量ではなく、声調で区別する。というのは、標準語の強音節では、上昇音は大きく上昇し、下降音は高い音から下降するというように、音高の幅を大きくして発音するのである。そうすると、直接的な効果は母音を伸ばして全音を出すことである。もちろん、音量の違いもあるが、これは中国語において主要因ではない。弱音節では逆に、母音が短くなり、声調が弱まり、しいては中和されるため、音節が連続的に拡大・縮小するリズムが生まれる。

我们用李白和王维的两首名作来举例。在下面的文本展示中，用竖线(|)来划分停顿，强声用粗体表示。

李白と王维の二つの名作を例にする。以下、縦線(|)で間を区切り、強声は太字で表示する。

日照 | 香炉 | 生紫 | 烟 *rì zhào | xiāng lú | shēng zǐ | yān*
 遥看 | 瀑布 | 挂前 | 川 *yáo kàn | pù bù | guà qián | chuān*
 飞流 | 直下 | 三千 | 尺 *fēi liú | zhí xià | sān qiān | chǐ*
 疑是 | 银河 | 落九 | 天 *yí shì | yín hé | luò jiǔ | tiān*

日本語訳：

太陽は香炉峰を照らし、紫色の煙が立ち昇っている。

遙か遠くから見ると、滝が長い川を立てかけたかのように流れ落ちている。

滝の水は飛ぶように、三千尺もの高さからまっすぐに流れ落ちる。

まるで天の川が空から流れ落ちて来たのかと疑うほどだ。

人闲 | 桂花 | 落 *rén xián | guì huā | luò*
 夜静 | 春山 | 空 *yè jìng | chūn shān | kōng*
 月出 | 惊山 | 鸟 *yuè chū | jīng shān | niǎo*
 时鸣 | 春涧 | 中 *shí míng | chūn jiàn | zhōng*

日本語訳：

山の奥には人の姿も無く、モクセイの花が散り落ちる。

夜は静かで春の山はひっそりしている。

月が昇ってきて、山鳥を驚かせ、

山鳥は時々、春の谷間で鳴いている。

那么，这样的韵律是否适用于现代的对话呢？某种程度上来说，答案是肯定的。语法学家叶步青认为，现代汉语依然大致保持以双音节为主。也就是说，由强拍和弱拍组成的节奏对(X x)依然是基本节奏单位。然而，正如你可能已经注意到的那样，普通的会话并没有保留古典诗歌中所凝结的严谨性。强拍和弱拍之间的规律性交替被轻声(x)打破了。这种间隔音节的发音非常简短，仿佛是被“粘附”在了每对强弱节奏对(X x)的开头或结尾。

では、このような韻律は、現代の会話にも当てはまるのだろうか。ある意味では、答えはイエスである。文法学者の葉步青氏によれば、現代中国語は依然として2音節が主流である。つまり、強拍と弱拍からなるリズムペア(X x)が依然として基本的なリズムの単位となる。しかし、お気づきのように、普通の会話では、古典詩に凝縮されたような厳密さは保たれていない。強拍と弱拍の規則的な交代は、轻声(x)によって崩される。この間隔音節は、強弱のリズムペア(X x)の最初か最後に「接着」されるように、非常に短く発音される。

例如：x X x 结构

例：x X x 構造

把东西 <i>bǎ dōngxi</i>	“o objeto”	ものを
被顾客 <i>bèi gùkè</i>	“pelo cliente”	顧客に
用力气 <i>yòng lìqì</i>	“com força”	力を入れる
一来到 <i>yī lái dào</i>	“assim que chegou”	来るやいなや
就拿出 <i>jiù nǎchū</i>	“já retirou”	すぐに出す

又如：X x x 结构

別の例：X x x 構造

美丽的 <i>měilì de</i>	“bonito”	きれいな
悄悄的 <i>qiāoqiāo de</i>	“calmamente”	静かに
打扮 <i>dǎbàn de</i>	“vestir-se de”	着飾る
完成了 <i>wánchéng le</i>	“completou”	完成した
经历了 <i>jīnglì guo</i>	“teve a experiência de”	経験したことがある

必须强调的是，我们此处指的是在句子中观察到的韵律。单独的单词听起来有所不同，下文将解释其原因。但是，究其根本，是什么决定了一个音节在一个句子中是发强声、弱声还是轻声呢？

強調したいのは、ここでは文中に見られる韻律のことを指していることである。単語そのものも異なる響きを持つが、その理由については後述する。しかし、文中の音節が強声か、弱声か、それとも轻声かは、根本的には何によって決まるのだろうか。

在目前汉语词汇中占大多数的双音节词中，答案显而易见：第一个音节念强声，第二个音节念弱声，形成一对强弱节奏对X x。这不局限于名词、形容词、动词、副词、连词或数词，只要是双音节词，就遵循这一规律。

現在の中国語語彙の大部分を占める2音節の単語では、答えは明らかである。最初の音節は強声で、2番目の音節は弱声で発音され、強弱のリズムのペアX xが形成される。これは、名詞、形容詞、動詞、副詞、接続詞、助数詞に限らず、2音節の単語であれば、このルールに従う。

名词 名詞	杯子 <i>bēizi</i>	“copo”	コップ	酒杯 <i>jiǔbēi</i>	“taça de vinho”	ワイングラス
形容词 形容詞	美丽 <i>měilì</i>	“belo”	美しい	残酷 <i>cánkù</i>	“cruel”	残酷
动词 動詞	喜欢 <i>xǐhuan</i>	“gostar”	好き	可以 <i>kěyǐ</i>	“poder”	可能
副词 副詞	已经 <i>yǐjīng</i>	“já”	すでに	常常 <i>chángcháng</i>	“frequentemente”	しばしば
连接词 接続詞	如果 <i>rúguō</i>	“se”	もし	虽然 <i>suīrán</i>	“embora”	とはいえ
数词 数詞	二十 <i>èrshí</i>	“vinte”	二十	三百 <i>sānbǎi</i>	“trezentos”	三百

在单音节词中，强度各不相同。语法助词通常是弱声或轻声。例如：

单音節の単語では、強度がそれぞれ異なる。文法助動詞は通常、弱声または轻声である。例：

形容词成分 形容詞要素	的 de		
副词成分 副詞要素	地 de		
补语成分 補語要素	得 de		
时态成分 テンス要素	了 le	过 guo	在 zài
量词 量詞	个 ge	杯 bēi	本 běn



其他功能性单音节词，如助动词、连词、指示代词和代词等，可以是强音也可以是弱音(或轻声)。这将取决于说话人对此词的强调程度，也取决于它们和相邻音节的位置关系。在下面的例子中，请关注指示代词“这”(zhè)的强度是如何随着量词“件”(jiàn)的介入(并处于更弱的位置)，而从弱变强的。

その他、助動詞、接続詞、指示代名詞、代名詞などの機能的単音節は、強声と弱声(または轻声)のどちらもありうる。これは、話し手がどの程度強調するか、また、隣接する音節との位置関係にも依存する。下記の例では、量詞の「件(jiàn)」の介入(しかもさらに弱い位置にある)によって、指示代名詞の「這(zhè)」の強さが弱から強に変わること注目しよう。

但这 | 事 0 | 和我 | 没什么 | 关系
dàn zhè | shì 0 | hé wǒ | méi shénme | guānxi

但这件 | 事 0 | 和我 | 没什么 | 关系
dàn zhè jian | shì 0 | hé wǒ | méi shénme | guānxi

日本語訳：でもこのことは私にはあまり関係がない。

通常来说(但也有例外)，介词和副词也发轻声，如：介词的在(zài)和用(yòng)(表示工具和手段)及副词的都(dōu)、也(yě)和就(jiù)。

通常で言えば(例外もあるが)、前置詞や副詞も原則として轻声で発音される。例えば、前置詞の「在(zài)」と「用(yòng)」(道具や手段を表す)、副詞の「都(dōu)」「也(yě)」「就(jiù)」が挙げられる。

两个以上音节的词语也有其自己的节奏。三个音节的词遵循强弱强(Xx|X)的规律：

2音節以上の単語にも、それぞれのリズムがある。3音節の単語は、強弱強(Xx|X)のパターンに従う。

运动场 yùndòng chǎng	“estádio”	スタジアム
火车站 huǒchē zhàn	“estação de trem”	鉄道駅

四个音节的词语，例如成语，节奏规律为Xx|Xx：

熟語などの4音節の単語のリズムは、Xx|Xxとなる。

十全十美 shíquán shíměi	“perfeito”	パーフェクト
轻而易举 qīng'ér yìjǔ	“fácil”	造作なくできる

强单音节词在停顿后可以省略弱声。在下面的示例中，停顿用0表示：

強い単音節の単語は、休止符の後に弱声を省略することができる。以下の例では、ポーズは0で示される。

天0 已经 亮了。	不久 风 0 停了。	她0 不喜欢 喝 0 啤酒。	他下了 班0 马上 就走了。
<i>tiān 0 yǐjīng liàng le</i>	<i>bùjiǔ fēng 0 tíng le.</i>	<i>tā 0 bùxǐhuan hē 0 pījiǔ</i>	<i>tā xiàle bān 0 mǎshàng jiù zǒu le.</i>
日本語訳：夜が明けた。	日本語訳：やがて風は止んだ。	日本語訳：彼女はビールを飲むのが好きではない。	日本語訳：彼は仕事が終わるとすぐに帰ってしまった。

停顿通常用于界定语义组合。如上例所示，可以出现在单音节主语和动词之间，也可以出现在动词和多音节宾语之间，或者是在主题部分与评述部分之间。在日常会话中，停顿的时间大不相同。它往往相当短暂，几乎难以察觉。其他时候，它只是作为一种可能性存在，而且它并不完全出现在单音节之后。不管哪种情况，停顿前的音节一般都会拉长，听起来更强，这就是所谓的“顿前拖延”。这一现象会影响单独词的发音，正因为如此，在阅读每篇课文的新词表时，你会觉得强拍似乎都在最后一个音节上，除非这个音节没有声调。

ポーズは通常、意味的な組み合わせを仕切るために使用される。上の例でわかるように、単音節の主語と動詞の間、動詞と多音節の目的語の間、主語部分と解説部分の間などで生じることがある。日常会話では、ポーズの長さはかなり変化する。それは多くの場合、非常に短く、ほとんど気づかないほどである。多くの場合、ポーズはあってもなくてもいいような存在で、単音節の後に出現するとは限らない。いずれの場合も、ポーズ前の音節は一般的に伸びて強く聞こえる、いわゆる「プリポーズディレイ」と呼ばれるものである。この現象は個々の単語の発音に影響するため、各テキストの新出単語表を朗読する際、その音節が無声でない限り、最後の音節に強いビートがかかっているように感じられる。

当然，上述的这些规则都是非常灵活的，会根据说话人所要强调的重点做出调整。不过，总体来说，双音节律是普通话口语的基础节奏，其基本单位由一个强拍和一个弱拍组成，如：|Xx|，在此前后可附着最多一个轻声音节，如：|xXx|或|Xx x|。此外，短暂停顿的引入则有助于打破这种单调的模式，让汉语呈现出更多变的节奏和韵律。

もちろん、上記のようなルールはすべて非常にフレキシブルなものであり、話し手が強調したい内容によって調整される。しかし、全体的に見れば、2音節のリズムは話し言葉の基礎的なリズムであり、その基本単位は1つの強拍と1つの弱拍からなり、例えば|Xx|である。そこに、最大1つの軽声音節を加え、例えば|xXx|または|Xxx|になる。この他、短いポーズを入れることは、この単調なパターンを崩し、中国語により変化に富んだリズムと韻律を呈する。

成语故事：

对牛弹琴

故事成語：

牛に対して琴を弾ず

/// 作者 | 虞龙发 虞龍発
翻译 | 韩宇 韓宇



我们的故事发生在古时候的中国。有个很有名气的音乐家，他姓公明名仪，擅长弹琴。每当他坐在自家窗口弹起琴来，行人常常会驻足聆听入了神，久久不肯离去；邻居们也都会从自家窗口探出头来，听得忘了一切。在他弹到欢快的时候，大家都会随之高兴得笑容满面；当他弹到悲伤的地方，大家也都会黯然神伤，跟着落泪。有一次，公明仪出外游玩，随身还带着他心爱的琴。来到郊外，看到这里风景秀丽，有青山有绿水，蓝天上飘着白云，心里非常开心。他情不自禁地放下琴，席地而坐，弹了起来。弹着弹着，他往四下里一看，竟没有一个人。因为没有人听，他觉得这样弹琴好没意思。还好，不远处有头老牛正在吃草，他心里想：“那就弹给老牛听吧！”

于是，他就坐到老牛旁边，轻轻地舒展开十指，缓缓地弹了起来。弹了一会儿，他抬头看看老牛，见它只管低头吃草，好像没听见似的。他以为刚才弹的曲子还不够好听，又换了首更感人的，弹得更加投入。可是，老牛仍然无动于衷。公明仪有点生气了，弹了一首又一首，直弹到筋疲力尽。再看那头老牛，还是只顾吃着嫩草。这时，他终于明白了：“对蠢牛弹琴，就是白费劲！”他懊丧地站起身来，准备回家去了。谁知，在他收拾琴的时候，无意间碰到了一根琴弦，发出了有点像小牛叫的声音。那老牛立即停止了吃草，抬起头来四面张望，见没有小牛，就摇了摇尾巴，又低头吃起草来。公明仪见了，不觉自嘲起来：“不是老牛笨，是我自己蠢，弹琴不看对象。”

(故事出处：南朝·僧祐·《弘明集》)

これは中国に伝えられてきた故事である。昔々、公明儀という有名な音楽家があり、琴の演奏が大変得意だった。彼が部屋の窓際で琴を弾くと、道行く人たちは足を止め、その美しい演奏に心をとらわれ、なかなか離れようとせず、隣近所の人たちも自宅の窓から顔を覗かせ、ついつい聞き入ってしまうほどだった。彼が愉快な曲を演奏すれば、聞く人は笑顔に溢れ、悲しいメロディを奏でると、みな落ち込んだり、もらい泣きまでしたという。

ある日、公明儀が琴を持参したまま、遠足に出かけた。緑豊かな自然に、見渡す限りの晴れた空。心を打たれた彼は手元の琴を広げて弾き始めた。弾いているうちに、周りには誰一人いないことに気が付いた。もったいないと思いきや、少し離れたところで一頭の牛が草を食べているのを見て、「聴かせてやろう」と思い立った。

そこで、公明儀は牛の側まで行って、腰を降ろし、優雅に指を動かした。しばらくして顔を上げると、牛はじっと草を食べ続け、まるで何も聞こえなかったかのようなだった。「曲選びに失敗したか」と思い、彼はより分かりやすい曲を、より気持ちを込めて演奏したが、やはり牛は相手にしなかった。腹が立った公明儀はヘトヘトになるまで何曲も演奏したが、牛は知らぬ顔で草を食べていただけだった。

ここまできて、ようやく公明儀は「鑑賞力のない牛にいくら琴を聴かせても、分かってもらえないから無駄だ」ということを理解した。落胆した彼は立ち上がり、そこから離れようとした。琴を片付けると、うっかり琴線に触れて、子牛の鳴き声に近い音を出した。驚いたことに、牛はすぐさま草を食べのをやめ、周りを見渡し、子牛の姿を探した。しかし見当たらなかったの、しっぽを振ると、再び頭を下げた草を食べ続けた。それを見て、公明儀は「愚かなのは牛ではなく、僕のほうだ。牛に対して琴を弾ずるものではない」と悟った。

出典：中国梁代（南北朝）、僧祐（そうゆう）『弘明集』

年度热词“破防”

年間流行語「破防」

/// 作者 | 丁晓花 丁晓花
翻译 | 韩宇 韓宇

2021年12月6日，“2021年度时代网络用语”由国家语言资源监测和研究中心发布，“破防”在列；中国唯一一本以“纠错”为特色的语言杂志《咬文嚼字》发布了2021年度十大流行语，“破防”也在其中；而作为年轻人活跃的重要阵地b站，2021年年度热词出炉，“破防”荣登榜首。

“破”是一个汉字，读 pò，其基本义是指完整的東西受到损伤而变得不完整。由“破”字组成的常见词有：破坏、破碎、打破、突破等；“防”也是一个汉字，读 fáng，其本义为堤坝，引申为防备、防守等意思。由“防”字组成的常见词有：防暴、防尘、提防、国防等。

然而，“破防”一词远不是“破”和“防”两字的简单相加，而是另有新的意义。“破防”最开始是电子游戏用语，指突破对方的防御，使对方失去防御能力。现在这个词已远远超出游戏领域使用的范围，它常用来表示遇到或看到一些事或信息后，内心深处被触动，心理防线被突破。

作为网络用语，“破防”具有口语化、趣味性的特点。不受标准语言规范的约束，追求个性表达，具有创造性，这正是年轻网民的特色与追求。“破防”体现了网络语言生成的新模式，它既传承传统的汉字文字规范的基因，又融于社会发展的新领域和语言文化的新背景，是一种融合，也是一种创新。

譬如：

1. 当听到知名球星猝然离世的_{消息}时，我们可以说：破防了！24号永远活在我心中。
2. 当听到新冠病毒变异的消息时，我们可以说：破防了，活着不易！
3. 当电视上播出一幕幕感人画面时，我们可以说：今晚演出的第一个节目就让我破防了！
4. 当要提升点击量或关注度时，我们可以使用如下标题：疫情下的广西让人破防了 / 一再“破防”反映民心所向

在重复中创新，年轻人“破防”乐此不疲。其实，像2013年风靡的“我和我的小伙伴都惊呆了”、2017年的“惊不惊喜意不意外”“还有这种操作？”、2019年的“房子塌了”、2020年的“我裂开了”等等，都有类似的内容和情绪表达。网络用语具有一定的时效性，每一个年代的网友们都在网络世界认真、执着地寻求着属于自己的年度声音与记忆，或许这声音与记忆是短暂的，但难能可贵的是，他们主动将兴趣点从网络游戏的虚拟世界转移到波澜壮阔的现实世界中来，并坚持寻求变化、保持不一样的特质，这也许是新生代的另类追求和别样人生。

用例集：

- 1、有名なスポーツ選手が不慮の事故で死亡したニュースを知り、「度肝を抜かれた。背番号24、永遠に。」
- 2、新型コロナウイルスの新しい変異株が報告されると、「衝撃が走った。生きるのがつらい。」
- 3、テレビの画面越しに感動的なシーンが繰り広げられると、「最初の演目で、いきなりグッときた。」
- 4、クリック数やアクセス数増加の決めゼリフに「コロナ禍の中の広西省、元気と感動を」「感動の数々、国民の本音」

共通の要素がある一方、新たな流行語は若者の手によって、次々と作り出されてきた。実はこれまでのところ、2013年の「我和我的小伙伴都惊呆了（僕と仲間たちはみんな啞然とした）」や、2017年の「惊不惊喜意不意外（ほら、想定外だろう？）」「还有这种操作？（その手もあったか）」、2019年の「房子塌了（アイドルに幻滅した）」、2020年の「我裂开了（心が引き裂かれた）」のように、当時の流行語からもよく似たようなニュアンスが読み取れる。ネット用語は時代感覚が強く、どの年代のユーザーたちもネット上でその一年間を代表する声や記憶の中から、自分らしいものを素直に、貪欲に求めてきた。このような声や記憶には一過性のものも多いが、上の世代と異なった理想や生き方のシンボルとして貴重な意味を持つ。なぜなら、そこには、新しい世代のオンラインゲームというバーチャルの世界から、刻一刻と変わるリアルの世界に自ら関心を移し、常に進化したい、何か特別なものを持ち続けたいという、彼らの気質がよく表れているからだ。

中国国家言語資源モニター・研究センターは2021年12月6日、「2021年ネット用語トップ10」を発表し、「破防」という言葉がランクインした。「破防」はまた、中国語に見られる間違いを直すことでよく知られるユニークな語学専門雑誌『咬文嚼字』編集部による「2021年流行語トップ10」にも選ばれた。さらに、若者を中心に絶大な人気を誇る動画共有サイト「ビリビリ (bilibili)」でも、「コメントに登場するホットワード」の2021年年間大賞に輝いている。

漢字の「破」は「pò (第4声)」と発音し、「完全なものが損傷を受けて、破れる・壊れる」という意味を表す。単語の「破坏 (破壊)」、「破碎 (破れて、切れ切れ・粉々になる)」、「打破 (打破)」、「突破 (突破)」などに見られる。一方の「防」は「fáng (第2声)」と読み、本来の意味は「堤防」であるが、転じて「防止・防衛」という意味で使われることが多い。例えば、「防暴 (暴動鎮圧)」、「防尘 (防塵)」、「提防 (警戒)」、「国防 (国防)」などである。

ところが、「破防」の場合は、単純に2文字の意味を足したのではなく、新たな意味が付与されている。「破防」は、元々はゲーム用語で、攻撃で相手のガードを崩し、その防御力を無効化することを指す。今では、ゲームの世界だけでなく、日頃、何かの出来事やメッセージに心が激しく揺さぶられ、共感を覚えたり、感動したりして、平気ではいられなくなることを表すものとして、すっかり定着したようだ。

ネット用語としての「破防」は、人々の間で流行し、従来の意味や使い方に囚われない斬新な表現として、若いネットユーザーたちから支持されている。漢字本来の意味を保ちつつ、世相を捉えた新たな文脈を軽妙に付け加えたことで、伝統と現代が融合した言語のイノベーションの一つとも言えよう。「破防」によって、ネット用語の発生メカニズムが説明できるように思われる。

三绘—张灵芝—張靈芝



一人の車夫

一个车夫

/// 作者 | 巴金 巴金
翻译 | 章胤杰 章胤杰

这些时候我住在朋友方的家里。

有一天我们吃过晚饭，雨已经住了，天空渐渐地开朗起来。傍晚的空气很凉爽。方提议到公园去。

“洋车！洋车！公园后门！”我们站在街口高声叫道。

一群车夫拖着车子跑过来，把我们包围着。

我们匆匆跳上两部洋车，让车夫拉起走了。

我在车上坐定了，用安闲的眼光看车夫。我不觉吃了一惊。在我的眼前晃动着一个瘦小的背影。我的眼睛没有错。拉车的是一个小孩，我估计他的年纪还不到十四。

“小孩儿，你今年多少岁？”我问道。

“十五岁！”他很勇敢、很骄傲地回答，仿佛十五岁就达到成人的年龄了。他拉起车子向前飞跑。他全身都是劲。

“你拉车多久了？”我继续问他。

“半年多了，”小孩依旧骄傲地回答。

“你一天拉得到多少钱？”

“还了车租剩得下二十吊钱！”

我知道二十吊钱就是四角钱。

“二十吊钱，一个小孩儿，真不易！”拉着方的车子的中年车夫在旁边发出赞叹了。

“二十吊钱，你一家人够用？你家里有些什么人？”方听见小孩的答话，也感到兴趣了，便这样地问了一句。

这一次小孩却不作声了，仿佛没有听见方的话似的。他为什么不回答呢？我想大概有别的缘故，也许他不愿意别人提这些事情，也许他没有父亲，也许连母亲也没有。

そのころ、私は友人の方さんの家に泊まっていた。

ある日の夕食後、雨が止むと、空が次第に開けてきた。夕方の空気は涼しいものだ。方さんは公園に行くことを提案した。

「人力車！人力車！公園の裏口まで！」。私たちは街角に立って声を上げた。

数名の車夫が人力車を引きながら走ってきて、私たちを取り囲んだ。

私たちは慌てて2台の人力車に飛び乗り、車夫に引き上げてもらって出発した。

私は車内に落ち着くと、のんびりと車夫を見つめた。そして驚いた。目の前には、細い背中があった。私の目は間違っていなかったのだ。車を引いているのは子供で、まだ14歳にもなっていないようだった。

「君、いくつだい？」私は聞いてみた。

「15才！」と、まるで15才で成人になるかのように、勇ましく堂々と答えた。彼は車を引いて全力で走っている。全身に力がみなぎっている。

「いつから車を引いているんだい？」と、私は続けて聞いた。

「半年以上」。その子はまた誇らしげに答えた。

「1日引くといくらもらえる？」

「車の賃料をひいて20貫は残る！」

私は、20貫が4角だということを知っている。

「20貫も。子供なのに、大したもんだ！」。方さんを引く中年車夫が、隣で感嘆した。

「20貫って、家族で生活するのに足りるのか？家にはどんな人がいるの？」。その子の返事を聞いて、方さんも興味を持ち、そう尋ねた。

今度は、その子は方さんの言葉が聞こえなかったかのように黙っていた。なぜ答えないのか？私はわけがあるのだろうと思った。このようなことを言及されたくないのかもしれない。父親がいないのかもしれないし、母親もいないのかもしれない。

“你父亲有吗？”方并不介意，继续发问道。

“没有！”他很快地答道。

“母亲呢？”

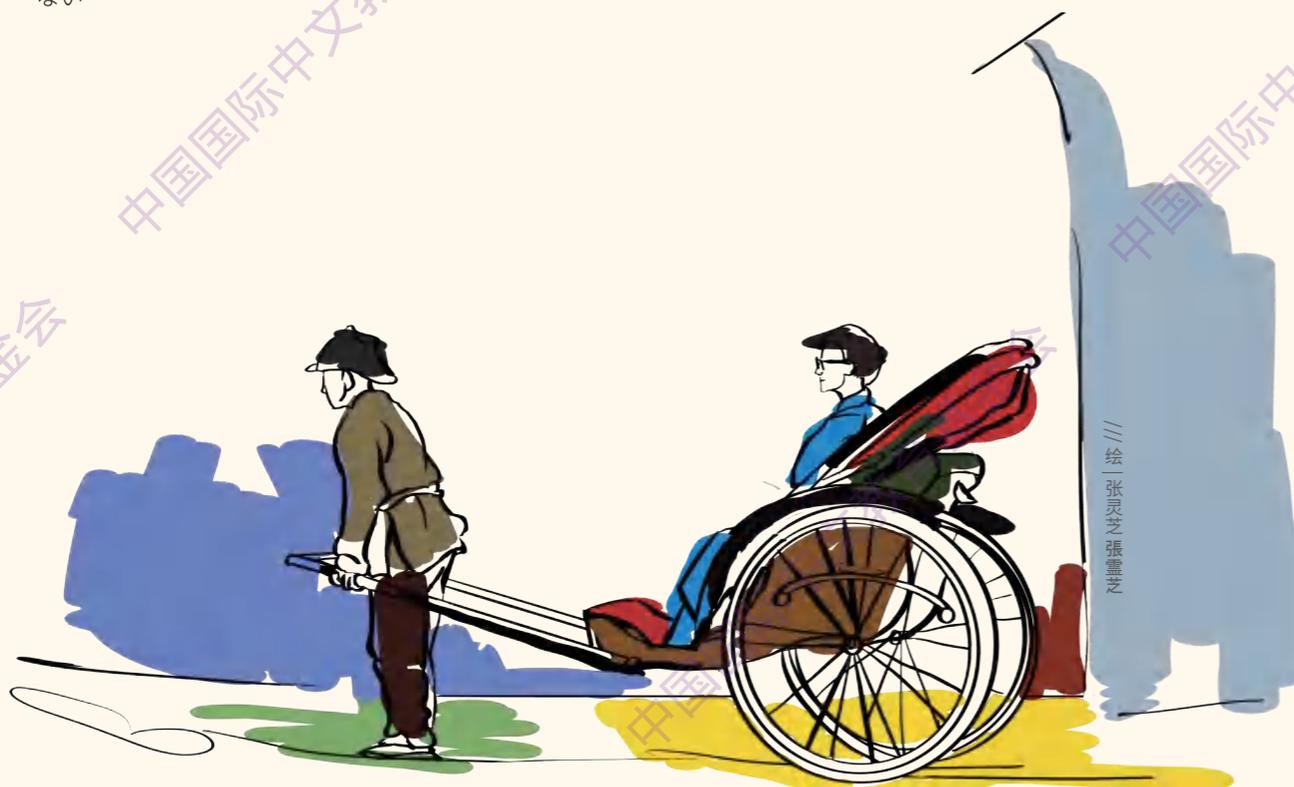
“没有！”

他短短地回答，声音似乎很坚决，然而跟先前的显然不同了。声音里漏出了一点痛苦来。我想他说的不一定是真话。

“我有个妹子，”他好像实在忍不住了，不等我们问他，就自己说出来：“他把我妹子卖掉了。”

我一听这话马上就明白这个“他”字指的是什么人。我知道这个小孩的身世一定很悲惨。我说：“那么你父亲还在——”

小孩不管我的话，只顾自己说下去：“他抽白面，把我娘赶走了，妹子卖掉了，他一个人跑了。”



这四句短短的话说出了一个家庭的惨剧。在一个人幼年所能碰到的不幸的遭遇中，这也是够厉害的了。

“有这么狠的父亲！”中年车夫慨叹地说了。“你现在住在哪儿？”他一面拉车，一面和小孩谈起话来。他时时安慰小孩说：“你慢慢儿拉，省点儿力气，先生们不怪你。”

“我就住在车厂里面。一天花个一百子儿。剩下的存起来……做衣服。”

“お父さんはいるのか？”。方さんは気にせず、質問を続けた。

「いない！」と、彼は即答した。

「お母さんは？」

「いない！」と、彼は短く答えた。その声はしっかりしているようだが、明らかに先ほどとは違っていた。その声には、少し苦痛が滲んでいた。必ずしも真実を語っているわけではないようだ、私は思った。

「妹がいた。」彼は我慢できなかったようで、私たちが尋ねるのを待たずに自ら話し出した。「彼は私の妹を売った。」

これを聞いた瞬間、「彼」という言葉が誰を指しているかを理解できた。この子の人生は、さぞかし悲惨なものだったのだろうと思った。私は、「じゃあ、お父さんはまだいる……」と言いかけた。

その子は私を無視し、「ヘロインを吸って、母を追い出して、妹を売って、一人で逃げた」と続けた。

この4つの短いセンテンスは、一つの家族の悲劇を物語っている。幼い頃に遭遇するさまざまな不幸の中でも、これはかなり凄まじいものだ。

「そんなひどい父親がいるのか！」と、中年の車夫は嘆いた。「今はどこに住んでいるんだい？」彼は車を引きながら、その子に話しかけた。時には、「ゆっくり引きな、体力を節約するんだ。紳士たちはお前を責めないよ」と、その子を慰めた。

「車宿の中に住んでます。一日百子かかります。残りは貯金して……服をつくります。」

“一百子儿”是两角钱，他每天还可以存两角。

“这小孩儿真不易，还知道存钱做衣服。”中年车夫带着赞叹的调子对我们说。以后他又问小孩：“你父亲来看过你吗？”

“没有，他不敢来！”小孩坚决地回答。虽是短短的几个字，里面含的怨气却很重。

我们找不出话来了。对于这样的问题我还没有仔细思索过。在我知道了他的惨痛的遭遇以后，我究竟应该拿什么话劝他呢？

中年车夫却跟我们不同。他不加思索，就对小孩发表他的道德的见解：

“小孩儿，听我说。你现在很好了。他究竟是你的天伦。他来看你，你也该拿点钱给他用。”

“我不给！我碰着他就要揍死他！”小孩毫不迟疑地答道，语气非常强硬。我想不到一个小孩的仇恨会是这样地深！他那声音，他那态度……他的愤怒仿佛传染到我的心上来了。我开始恨起他的父亲来。

「百子」は2角なので、彼は毎日2角貯めることができる。

「この子は偉いね。お金を貯めて服をつくることも知っている。」中年の車夫が、感心したような口調で私たちに言ってきた。その後、彼はまたその子に「お父さんが訪ねてきたことはあるかい？」と尋ねた。

「ない。彼には来る勇気がないんです！」。子どもはしっかりと答えた。短い言葉ではあるが、そこには大きな憤りが込められていた。

私たちには言葉が見つからなかった。このような問題について、よく考えたことがなかったのだ。彼の悲惨な境遇を知った私は、果たしてどんな言葉をかけてあげるべきだろうか。

中年の車夫は私たちとは違った。彼は何も考えずに、自分の道徳的な見解をその子に語りかけた。

「子供よ、聞きなさい。君はよくやっている。彼はやはり君のお父さんだ。彼が会いに来たら、君は少しのお金を渡すべきだ。」

「渡さない！会ったら殴り殺します！」。彼は迷うことなく、とても強い口調で答えた。子供の憎しみがこんなにも深いものだとは、想像もしなかった。彼の声、彼の態度…そして彼の怒りが、私の心にも伝染してきたようだ。私は彼の父親を憎むようになった。

中年車夫碰了一个钉子，也就不再开口了。两部车子在北长街的马路上滚着。

我看不见那个小孩的脸，不知道他脸上的表情，但是从他刚才的话里，我知道对于他另外有一个世界存在。没有家，没有爱，没有温暖，只有一根生活的鞭子在赶他。然而他能够倔强！他能够恨！他能够用自己的两只手举起生活的担子，不害怕，不悲哀。他能够做别的生在富裕的环境里的小孩所不能够做的事情，而且有着他们所不敢有的思想。

生活毕竟是一个洪炉。它能够锻炼出这样倔强的孩子来。甚至人世间最惨痛的遭遇也打不倒他。

就在这个时候，车子到了公园的后门。我们下了车，付了车钱。我借着灯光看小孩的脸。出乎我意料之外，它完全是一张平凡的脸，圆圆的，没有一点特征。但是当我的眼光无意地触到他的眼光时，我就大大地吃惊了。这个世界里存在着的一切，在他的眼里都是不存在的。在那一对眼睛里，我找不到承认任何权威的表现。我从没有见过这么骄傲、这么倔强、这么坚定的眼光。

我们买了票走进公园，我还回过头去看小孩，他正拉着一个新的乘客昂起头跑开了。

中年の車夫は拒絶されたからか、口をつぐんだ。2台の車は北長街の道路を走った。

この子の顔は見えないし、表情もわからなかったが、今の言葉から、この子には別の世界が存在していることが分かった。家もなく、愛もなく、温もりもなく、ただ生活というムチが彼を突き動かしている。それでも、彼は意地を張り、憎むこともできる。彼は、恐れや悲しみもなく、自分の両手で人生の重荷を持ち上げることができている。彼は、豊かな環境に生まれた他の子供たちにはできないことができ、彼らがあえて持たないような考えを持つことができている。

生活は結局、大きなるつぼだ。こんな頑固な子供を鍛えることができる。世間で最も悲惨なことも、彼を打ち負かすことはできない。

ちょうどその時、車は公園の裏口に着いた。私たちは車から降りて、支払いをした。私は光を借りて、その子の顔を見た。驚いたことに、それは全く平凡な顔立ちで、丸みを帯びて何の特徴もなかった。しかし、思わず目が合ったとき、私は大きな驚きを覚えた。彼の目には、この世のすべてが非現実的なものとして映っていた。その目には、何の権威も感じられなかった。私はこれほどの誇りと意地と決意のある眼差しを見たことがなかった。

私たちはチケットを買って公園に入ったが、私は振り返ってその子を見た。彼は新しい乗客を引いて、顎を上げて走っていった。

巴金(1904-2005)，中国当代著名作家、翻译家。原名李尧棠，字芾甘，四川成都人。他的主要作品包括长篇小说爱情三部曲《雾》《雨》《电》，激情三部曲《家》《春》《秋》，抗战三部曲《火》以及小说《寒夜》《憩园》，散文《随想录》等。译作有长篇小说《父与子》《处女地》等。

巴金(1904-2005)は中国当代の著名な小説家、翻訳家。本名は李尧棠、字は芾甘、四川省成都人。代表作に、長編小説の愛情三部曲『霧』・『雨』・『電』、激流三部曲『家』・『春』・『秋』、抗日戦争三部曲『火』及び小説『寒夜』、『憩園』、散文集『随想録』など。翻訳作品に、長編小説『父と子』、『処女地』など。



记者眼中的进博会

記者から見た輸入博



/// 作者 | 刘姿慧 劉姿慧
翻译 | 章胤杰 章胤杰



进博会，全称中国国际进口博览会，其展馆坐落在美丽的上海西郊，因状如“四叶草”，人称“四叶草”展馆，它是世界上第一个以进口为主题的国家级展会。在这个巨大的“四叶草”展馆，你会看见如万花筒般缤纷的万国奇货，听见络绎不绝的人流用各种语言说着“你好”，真切地感受到货物“大海”般的体量。

「輸入博」、正式名称は「中国国際輸入博覧会」である。その展覧館は美しい上海西郊に位置し、四つ葉のクローバーの形に似ていることから、「四つ葉のクローバー」展覧館と呼ばれている。輸入博は、輸入品をテーマとした世界初の本格的な展示会である。この巨大な「四つ葉のクローバー」では、万華鏡のような異国の品々を目にすることができ、人々がさまざまな言語で言う「你好(ニーハオ)」を聞くことができ、また品物の「海」のようなボリュームを実感できる。

首发、首展亮相

全球首发、亚洲首秀、中国首展——在进博会的新品发布平台，每天“首发、首展”的新品活动多达数10场。

从老百姓欢迎的红啤梨、植物肉，到先进的除菌净味仪、手术机器人……参展商看中的不仅是进博会的“聚光灯”效应，更是这里加速新品落地的“助推力”。

亚洲首秀的数字化手术平台、心腔内超声导管诊断系统……强生携70款首秀产品前来，包括7款全球首秀、3款亚洲首秀和60款中国首秀。“我们希望在进博会平台上，迎来更多展示、对话、合作的机会”，强生全球资深副总裁、中国区主席宋为群说，“这也是强生一再选择来进博会首发首展的原因。”

记者发现，越来越多的参展商选择用中国元素跟中国消费者“打招呼”。比如，全球首发的乐高悟空小侠新套装，用乐高形象讲述新美猴王的故事，带来趣味纷呈的玩乐体验；“舞限”“武极”系列运动服饰以东方古典舞蹈为灵感，兼具古典韵味与运动活力；爱茉莉太平洋带来全球首秀的“吕”品牌防脱系列产品主打草本护发，配方中的铁皮石斛、人参等中药成分让中国消费者倍感亲切。

在新品发布平台，展商携首发商品争分夺秒“秀”出风采，折射出中国市场的“万有引力”。

うに述べている。「我々は、輸入博のプラットフォームにおいて、展示、対話、協力の機会をより多く得たいと考えている。これこそが、ジョンソン・エンド・ジョンソンが繰り返し輸入博に来て、初公開を行う理由である。」

記者の観察によれば、中国の消費者に「挨拶する」ために、中国の要素を選ぶ出展者はますます増えている。例えば、ワールドデビューのレゴ悟空セットは、レゴで新しい孫悟空の物語を表現し、楽しい遊びの体験を届ける。スポーツウェアの「舞限」「武極」シリーズは、東洋の古典舞踊からインスピレーションを得て、古典の魅力とスポーツの活力を融合させた。アモーレパシフィックが世界初で展示した「呂」ブランドの脱毛防止製品は、薬草ヘアケアを打ち出し、配合されている铁皮石斛や高麗人参などの漢方成分も、中国の消費者に親しみがある。

新製品発表の場では、出展者が競ってデビュー作を披露し、中国市場の「万有引力」を感じさせた。

デビューと初出展を一堂に

ワールドデビュー、アジア初公開、中国初出展。輸入博の新製品発表の場では、毎日10もの「デビュー・初出展」の新製品イベントが開催された。

人気の高い赤い洋梨や植物肉から、最先端の除菌消臭器や手術用ロボットまで…出展者の関心は、輸入博の「スポットライト」効果だけでなく、新製品の上陸を加速させる「ブーストパワー」にもある。

アジア初のデジタル化した手術プラットフォーム、心臓内超音波カテーテル診断システム…ジョンソン・エンド・ジョンソンは、ワールドデビューの7製品、アジアデビューの3製品、中国デビューの60製品を含む、合計70もの製品を初出展した。ジョンソン・エンド・ジョンソンのシニア・グローバル・バイス・プレジデント兼中国会長の宋為群氏は次のよ

“低碳”产品成亮点

在新发展理念引领下，进博会现场刮起阵阵“绿色低碳风”。从汽车到日常用品，“低碳”“零碳”“可持续”成为进博展区的热门关键词。

在汽车展区，氢和电成为了很多展商的低碳动力选择。丰田全球首发的氢燃料电池系统，通用汽车全球首发的悍马超级电动皮卡，现代汽车集团中国首秀的氢动智能无人运输车，米其林中国首秀的全球首辆氢能源赛车等等。其中，米其林的氢能源耐力赛车一亮相就成为了全场焦点。“整车采用大量空气动力学套件，除了水蒸气之外没有其他排放。”米其林相关负责人伟书杰(Kamran Vossoughi)表示，“创新是引领发展的第一动力，米其林希望在中国经济高质量发展中抓住机遇、赢得未来。”



在消费品展区，联合利华的展台围绕一面可让观众亲手种草的“可持续墙”展开，通过互动体验，倡导参观者加入减碳行动。同时，联合利华新推出的一款“空气”洗衣凝珠也吸引了不少目光。这款凝珠表面活性剂中的碳，并非来自化石燃料，而是通过碳捕捉技术获得的。在宝洁展台一隅，一把来自安徽潜山宝洁希望小学的长椅显得有些“格格不入”。工作人员告诉记者，这把长椅是由废弃塑料瓶回收利用“重塑”而成的，外形虽不炫目，但骨子里透出“低碳环保”气质。

进博会通过实施碳中和项目等举措，努力打造发展的“绿色标杆”，让可持续发展成为连接世界的新语言。

“低碳素”製品が注目の的に

新しい発展理念のもと、輸入博の会場では「エコと低炭素」がブームになっている。自動車から日用品まで、「低炭素」「ゼロカーボン」「サステイナ

ブル」が輸入博展示エリアのホットなキーワードになっている。

自動車の展示エリアでは、水素と電気が多くの出展者の低炭素電力の選択肢となった。トヨタの世界初水素燃料電池システム、GMの世界初スーパー電気トラック「ハマー」、現代自動車グループの中国初水素駆動インテリジェント無人搬送車、ミシュランの世界初水素エネルギーレーシングカーの中国初披露などが挙げられる。中でも、ミシュランの水素エネルギー耐久レーシングカーは、デビューした途端に会場の注目の的となった。ミシュランの責任者である偉書傑氏は、「車全体に多数の空力キットを使用し、水蒸気以外の排出はない。イノベーションは発展をリードする第一の原動力であり、ミシュランは中国の高品質な経済発展においてチャンスをつかみ、未来を勝ち取ることを願っている。」と述べた。

消費財の展示エリアにおいて、ユニリーバのブースは、来場者が自分で草を育てることができる「サステナビリティ・ウォール」を中心に、インタラクティブな体験を通じて、二酸化炭素削減の取り組みに参加す

るよう呼びかけた。また、ユニリーバの新しいランドリージェル「空気」も注目を集めた。ビーズの界面活性剤に含まれる炭素は、化石燃料に由来するものではなく、炭素捕捉技術によって得られたものである。P&Gのブースの一角に置かれた、安徽省潜山市のP&G希望小学校から届いたベンチは、ちょっと「場違い」な感じだった。このベンチは廃ペットボトルをリサイクルして作られたもので、外形が目立たないものの、「低炭素・エコ」の真髓があると、スタッフは記者に紹介した。

輸入博は、カーボンニュートラルプロジェクトの実施などを通じて、開発の「エコ理念」の確率に努め、持続可能な発展を以て、世界につなぐ新しい言葉にしようとしている。

冰雪元素受追捧

走进“四叶草”展馆北登录厅南部，1200平方米的场地上皑皑“雪山”拔地而起，片片“雪花”飘落

其间。由中国银行上海市分行推出的“燃情冬奥·中银冰雪嘉年华”正在火热进行，VR滑雪、冰壶、桌上冰球、冰球射门等项目，让现场观众近距离感受冰雪运动的魅力。在VR滑雪机上，现场观众穿戴着VR设备在雪山峭壁间尽情穿梭、自由翻腾，身临其境地感受冰雪世界的速度与激情；在超人气冬奥比赛项目“冰壶”体验中，进营、占位、击打，参与者在出手间体会冰壶运动的魅力与优雅；来自法国的运动品牌迪卡依把欧洲最高峰——勃朗峰运动胜地的景象带到了进博会，在雪山风光之下，打造了一站式滑雪体验区。

意大利运动时尚品牌FILA在本次进博会上全球首发一款与VIST联名的专业滑雪服。色彩拼接的设计与字母主题让整套服装看起来更加时尚。“我们希望让更多的中国消费者了解冰雪运动，传播爱生活、爱运动的生活方式，助力冬奥会带动三亿人参与冰雪运动。”FILA大中华区总裁姚伟雄对记者说。

迪卡依也全球首发了创新滑雪板SKI FIRST TURN KID，帮助1-4岁小朋友轻松体验真实的冰雪乐

趣、在他们心中种下冰雪运动的种子。“我们非常看好中国冰雪运动的未来。”迪卡侬中国区副总裁王亭亭说。

赏雪滑冰，边逛边玩。在进博会，你可以提前感受冬奥的热情、冰雪的魅力。

氷と雪の要素に熱視線

「四つ葉のクローバー」の北ホールの南側に入ると、1200平方メートルのスペースには雪をかぶった山々がそびえ立ち、「雪」が降り積もっていた。中国銀行上海支店が立ち上げた「冬季オリンピック・中国銀行冰雪カーニバル」では、VRスキー、カーリング、テーブルアイスホッケー、アイスホッケーシュートなどが行われ、参加者にウィンタースポーツの魅力を間近に体感させようとした。VRスキーマシンでは、VR機器を装着して雪山や崖の間を自由自在に移動し、冰雪世界のスピードと情熱を体感することができる。超人気の冬季オリンピック競技項目の「カーリング」の体験では、陣地入りからポジション取り、打ち込みまでの過程でカーリングの魅力と優雅さを体験することができる。フランスのスポーツブランド「デカトロン」は、欧州最高峰のモンブランの景観を輸入博に持ち込み、雪山の景色の下で、様々な楽しめるスキーの体験エリアを作った。

イタリアのスポーツ・ファッションブランドFILAは、今回の輸入博でVISTとともにプロ用スキージャケットのワールドデビューを行った。カラーブロックのデザインとモノグラムのテーマが、服全体をよりファッションブルに見せている。「多くの中国の消費者にウィンタースポーツを理解してもらい、生活とスポーツを愛するライフスタイルを広め、冬季オリンピックが3億人をウィンタースポーツに参加させる原動力になることを期待する。」と、FILAグレートチャイナのプレジデントである姚偉雄氏は、記者に述べた。

また、デカトロンは、革新的なスキーボード「SKI FIRST TURN KID」を世界初公開し、1~4歳の子どもたちが気軽に本物の雪と氷の楽しさを体験できる

ように手助けし、子どもたちの心にウィンタースポーツへの関心の種を植え付けた。中国のウィンタースポーツの未来は非常に良くなるものと信じていると、デカトロン中国副社長の王亭亭氏は述べた。

買い物や遊びの合間に、雪やアイススケートを楽しむことができる。輸入博では、冬季オリンピックの情熱とウィンタースポーツの魅力を一足先に体感することができる。

芸術珍品招人眼

本次进博会首次设立了文物艺术品专区，专区面积逾1200平方米，共吸引来自英国、西班牙等11个国家和地区的20家境外机构参展。佳士得、苏富比、富艺斯等顶级拍卖行也悉数参加。今年共申报文物艺术品178件，申报总货值23.5亿元。大批中外艺术巨匠的精品力作走出“高冷”的博物馆和拍卖行，“奔赴”进博会，带来了一场前所未有的文化艺术盛宴。

漫步进博会文物艺术品专区，可以欣赏到众多馆藏级作品，从张大千的《味江》《五亭湖》、傅抱石的《高人读书图》、关山月的《塞外雄风》，到莫奈的《小艾莉的海角》、莫迪利亚尼的《门前的阿特丽斯·哈斯丁》，可谓满目珍品、应接不暇。

除了名家珍藏，民间艺术家的创意巧思也给进博会增添了不少色彩。叙利亚艺术家的木板彩绘画描绘着古罗马的历史遗迹，巴基斯坦的喜马拉雅盐灯带来世界屋脊的光亮，津巴布韦的雕刻刻画着部落酋长的睿智沧桑……这些民间作品展示的是手艺，传播的是文化。当进博会遇上艺术品，观众们带走的不再是有形的商品、可预期的商机，更有看不见的精神愉悦和享受。

芸術の珍宝が人目を引く

今回の輸入博では、文化財・芸術品展示エリアが



は世界の屋根の光をもたらした。ジンバブエの石の彫刻は、部族の長の賢明さと世の移り変わりを描いた。これらの民間作品は、職人の技を示し、文化を広めている。輸入博と芸術品が出会ったとき、観客が手にするのは、もはや目に見えるモノやビジネスチャンスだけではない。目に見えない精神的な喜びや楽しみをももたらしてくれる。

“网红”零食再续缘

泰国的椰子水、马来西亚的榴莲冻干巧克力、韩国的松松肉松蛋糕……这些再熟悉不过的“网红”零食，都与进博会有着“不解之缘”。

初めて設けられ、1,200平方メートル以上の面積において、英国やスペインなど11カ国・地域から合計20の海外機関が出展した。クリスティーズ、サザビーズ、フィリップスなどの一流オークションハウスも参加した。今年、申告した文化財・芸術品は合計178点、申告総額は23.5億元であった。数多くの国内外の巨匠の名作がクールな博物館やオークションハウスから輸入博に出てきて、かつてない文化芸術の饗宴を繰り広げた。

輸入博の文化財・芸術品展示エリアを歩いてみると、張大千の「味江」と「五亭湖」、傅抱石の「高人讀書図」、関山月の「塞外雄風」から、モネの「プティ・タイの岬」やモディリアーニの「Beatrice Hastings devant une porte」など、鑑賞しきれないほどのコレクション級の作品が満載であった。

有名芸術家のコレクションのほか、民間の芸術家たちの創意工夫も輸入博に花を添えた。シリアのアーティストの木製パネル色彩画は、古代ローマの歴史的遺物を描き、パキスタンのヒマラヤの塩ランプ



2019年第二届进博会期间，现任泰国副总理兼商业部长朱林曾到盒马展台为泰国椰青“带货”，由此开启了盒马与泰国椰青的故事。自进博会首次“牵手”后，盒马的自有品牌“盒马椰子水”应运而生。随后，猴棒椰厚椰乳、猴棒椰子味气泡水等商品陆续推出，椰子卷等新品也正在研发中。“进博会的平台能够帮助中国企业与更多国际客商连接，能够引入更多更好的国际供应链资源。”已经连续4次参加进博会的盒马商品品牌中心总经理肖路这样告诉记者。

同样因为订单采购“买”出新商机的还有来伊份。2018年首届进博会上，来伊份携旗下进口产品品牌亚

米初次亮相；2019年第二届进博会上，新品榴莲冻干巧克力大受欢迎；2020年，来伊份携全新的榴莲味巴旦木巧克力三度赴约。来伊份在进博会上推出的每一款新品都成为了名副其实的“网红”爆款单品。在今年的第四届进博会上，来伊份与马来西亚贝纳丝再续前缘，继续将榴莲冻干巧克力、提拉米苏系列巧克力等系列产品引入中国。

“好丽友，好朋友！”作为进博会的“老朋友”，知名休闲食品品牌好丽友携原产于世界各地的好丽友·派再赴“东方之约”，来自中国、俄罗斯、越南、韩国、印度的五国好丽友·派首次齐聚，给全球“派

友”带来意外惊喜。“进博会是一个全球性盛会，我们很高兴能参与其中。我们是亲历者，更是受益者。”中国好丽友副总经理郑浩英说。

从“全球买手”到“全球定制”，海外零食商家纷纷恋上中国市场，打造中国口味的“网红”爆款零食。

「网红」零食菓子再次展示へ

タイのココナッツウォーター、マレーシアのドリアンチョコレート、韓国のふわふわ肉松ケーキ…おなじみの「网红(インターネット上で人気の高い)」お菓子は、どれもが輸入博と緊密につながっている。

2019年の第2回輸入博の際、現タイ副首相兼商務大臣のジュリン氏が盒馬(フーマー)のブースを訪れ、タイのココナッツの販促を行ったことにより、盒馬とタイのココナッツとの物語が始まった。輸入博で初めて提携してから、盒馬の自社ブランド「盒馬ココナッツウォーター」も誕生した。その後、「モンキーフリー濃厚ココナッツミルク」や「モンキーフリーココナッツ味スパークリングウォーター」などが相次いで発売され、ココナッツロールなどの新商品も現在開発されている。「輸入博のプラットフォームは、中国企業がより多くの国際的なビジネスパートナーとつながるのをサポートし、より多くの、より良い国際的なサプライチェーンの資源を取り入れることができる。」と、4回連続で輸入博に参加している盒馬商品ブランドセンター総経理の肖路氏は、記者に語った。

同じくマーチャンダイジングで商機を手に入れた「来伊份(LYFEN)」もそうである。2018年の初回輸入博において、来伊份傘下の輸入品ブランド「亜米(Yo

ungme)」はデビューを果たした。2019年の第2回輸入博では、新商品のドリアンチョコレートが大ヒットした。そして2020年の第3回輸入博では、新しいドリアン風味アーモンドチョコレートが登場した。輸入博で発表された数々の新製品は、どれも名実ともに超人気商品になった。今年の第4回輸入博において、来伊份はマレーシアのBennsと再び提携し、引き続きドリアンチョコレートやティラミスチョコレートを中国に取り入れた。

「オリオン！良い友達！」。輸入博の「古くからの友人」として、有名な菓子メーカーであるオリオンは、世界各地で製造されたチョコパイとともに再び参加し、中国、ロシア、ベトナム、韓国、インドなどの5カ国からチョコパイが初めて集まり、全世界のファンにサプライズを贈った。「輸入博は世界的なイベントであり、参加できたことを大変うれしく思っている。私たちはそれを体験する者であり、その恩恵を受けている者でもある」と、オリオン中国副総経理の鄭浩英氏はこう述べた。

「グローバルバイヤー」から「グローバルカスタマイズ」まで、海外の零食メーカーは次々と中国市場に惚れ込み、中国の味に合わせて「网红」零食商品を作っている。

线上线下同呈现

第四届进博会一大亮点，是首创“线上国家展”。

进入网站，循着鼠标的轨迹，图片、视频、3D模型依次展开，各参展国的发展成就、优势产业、文化



旅游、代表性企业一览无余，真正实现了“足不出户，遍览全球”。

爱琴海、热气球、橄榄油、传统特色地毯……进入土耳其的线上国家展，浓厚的异域风情扑面而来。土耳其贸易部副部长图拉加伊表示，作为“一带一路”沿线的重要国家，土耳其希望通过这次进博会促进对华商品和服务贸易，进一步加强两国经贸合作。

在希腊线上展示的企业列表里，参展商乔治代理的酒厂赫然在列。“线上展览无疑能让更多中国消费者了解我们的产品。”乔治表示，面对中国消费升级的大趋势，把希腊最好的橄榄油、美酒、蜂蜜推荐给中国消费者才是他最大的兴趣。

据悉，今年有15个国家线上参展，其中，刚果（布）、基里巴斯、毛里求斯、所罗门群岛、巴勒斯坦5国是首次参加进博会。由于疫情影响，这些国家难以参加线下展，线上国家展为他们参与这场全球盛宴开辟了“云窗口”。

爱尔兰今年也以线上形式参与进博会。爱尔兰驻华大使安黛文表示：“进博会一如既往地释放了令人鼓舞的信号，表明了中国对扩大对外开放的坚定决心、对促进贸易自由化和基于规则的多边贸易体系的支持，这完全符合爱尔兰的利益。”

四年了，四届进博会越办越好。进博会形式在变，环境在变；面孔在变，数字在变；但初心不变，韧性

不变；期待不变，真诚不变。变与不变之间，“四叶草”繁茂常青，迎接八方来客。

我们翘首以盼下一届进博会办得更加精彩，我们张开双臂迎接世界客商再度云集上海。

オンラインとオフラインで同時展開

第4回輸入博の目玉の一つは、初の「オンライン国別展示会」である。

サイトでは、マウスを操作しながら、出展国の発展実績、優位産業、文化・観光、代表的な企業などを、写真や動画、3Dモデルなどで見ることができる。まさに、「家にいながら世界を見て回る」ということが実現したのである。

エーゲ海、熱気球、オリーブオイル、伝統的な絨毯など、トルコのオンライン展示会に入ると異国情緒が溢れる。トルコのトゥラガイ貿易副大臣によれば、「一带一路」の重要な国として、トルコは今回の輸入博を通じて中国との商品・サービス貿易を促進し、両国の経済と貿易面での協力をさらに強化したいという。

ギリシャのオンライン展示企業のリストには、出展者のジョージ氏が代表を務めるワイナリーが掲載されている。「オンラインでの展示により、より多くの中国の消費者に当社の製品について知っていただけるに違いない。」同氏は、中国消費者ニーズ

の高度化というトレンドに直面する中で、中国の消費者にギリシャの最高のオリーブオイル、高級ワイン、蜂蜜などを中国の消費者に勧めることが最大の関心事であると語った。

今年は、15カ国がオンラインで出展し、そのうちコンゴ共和国、キリバス、モーリシャス、ソロモン諸島、パレスチナなどの5カ国が初参加だという。新型コロナウイルスの影響で、これらの国々はオフラインの展示会に参加できなかったが、オンラインでの国別展示会は、彼らにこの世界的な祝祭に参加する「クラウド上の窓口」を開いた。

また、今年はアイルランドもオンライン形式で輸入博に参加した。アイルランドのAnn Derwin駐中国大使は、「輸入博はいつものように心強いシグナルを発しており、中国の対外開放を拡大する強い決意と、貿易自由化の推進とルールに基づく多角的貿易システムの支持を表明している。それは、アイルランドの利益にも完全に合致している。」と述べた。

4年間、4回の輸入博はますます充実してきた。輸入博の形態や環境は変化し、顔ぶれやデータも変わってきている。しかし、初心と精神は変わらず、期待と真摯な姿勢も変わらない。変化と不変の間で、「四つ葉のクローバー」は繁茂して常緑樹となり、世界中から訪れる人々を迎えている。

私たちは、次回の輸入博に大きな期待を寄せるとともに、再び上海を訪れる世界のお客様を心から歓迎する。





中国国际中文教育基金会

中国国际中文教育基金会

雪乡， 冬天里的童话世界

雪郷、冬の童話の世界

看过雪乡的人，都觉得它像纯净可爱温馨诱人的冰雪童话。

雪郷を見たことのある人なら誰でも、それを純粹で可愛らしく、温かみのある雪の童話のように思うだろう。

/// 作者 / 摄影 | 石英 石英
翻译 | 章胤杰 章胤杰



看过雪乡的人，都觉得它像纯净可爱温馨诱人的冰雪童话。从山上到山谷，从村落到院落，从屋顶到屋下，从街里到街外，从树林到树丛，从雪乡人家到雪岭林场，它浑身上下都披满了皑皑白雪，雪色成了它唯一的颜色。只是看着它，就能感受到这雪乡有种**魅力**。

我喜欢这种魅力，也愿追逐这种魅力。这是一种鬼斧神工般的亦真亦幻的魅力，是一种大自然造化的唯它独有的魅力。循着这种魅力就会自然而然地找到它。

雪郷を見たことのある人なら誰でも、それを純粋で可愛らしく、温かみのある雪の童話のように思うだろう。山の上から谷まで、村落から中庭まで、屋根から家まで、通りから街まで、森から木まで、雪郷の家から雪郷の林場まで、すべてが白い雪に覆われ、雪の色が唯一の色となっている。見ているだけで、この雪郷の**魅力**を感じられる。

私はこの魅力が好きで、このような魅力を追いかけたいとも思っている。これは幻のようでありながら真実のものであり、自然が作り出したここだけの魅力である。この魅力を追いかければ、それはおのずと見つかるでしょう。

它的名字叫双峰林场。那是张广才岭和老爷岭交汇处的山脚下，林海雪原的深处，一个横亘在山坳里的白茫茫的雪乡小镇。此起彼伏的白雪像是淹没了它，只有房顶的小烟囱、木栅栏和弯曲的小道儿露出了黑幽幽的颜色。

木克楞式的小房和带有木栅栏的小院儿被厚厚的积雪裹了起来，变成了一个个圆弧状和沙丘状，绒绒的，亮晶晶的，忽闪着钻石般的光芒。

蘑菇似的房顶上，小烟囱露出了黑色的尖儿；屋檐下，页岩般的雪帘又长又厚，像是涌起的潮汐；院里的柴禾垛、苞米垛，被雪裹的一丝不乱，有种别样的美。

这一切，看起来都让人兴奋难抑。怪不得，它被封为了中国雪乡的摄影天堂，因为得天独厚的雪资源令它有着**童话般的魅力与风采**。

一大早，雪雾缭绕，却不寒冷，可人们却“武装”很严。不料，这时街头却已人流络绎，好似春潮涌动。听口音，看穿着，瞅那一脸兴奋，准是他乡来客。他们像是忘掉了一切，在雪堆里尽情地滚着，在雪地上撒欢地跑着，在雪仗中不住地呐喊着，像是不约而同呼喊一个声音——塞北的雪，你真美！

その場所の名は「双峰林場」。それは、張広才嶺と老爺嶺が交わる山麓、森の奥にある白い雪郷の町である。雪に溺れたかのように、屋根の上の小さな煙突、木の柵や曲がった小道だけが、少し黒の色を見せている。

木造の家屋や柵のある中庭は厚い雪に包まれ、円型や砂丘の形となり、ふわふわしていて、ダイヤモンドのようにキラキラと輝いたりする。

キノコのような屋根の上には、小さな煙突が黒い



先端を見せている。軒下では、雪でできているカーテンは、満潮のように長くて高い。中庭にある薪やトウモロコシは雪に包まれ、また格別の美しさがある。

これらのすべては、人々を興奮させる。だからこそ、ここが中国の雪郷の撮影天国と称され、独特の雪景色が**童話のような世界と魅力**とを醸し出している。

雪の降る早朝、それほど寒くはなかったが、人々はしっかりと厚着に身を包んでいた。ところが、通りはすでに春の潮騒のように人でごった返していた。訛りや服装、興奮した表情からみて、間違いなく観光客であろう。彼らは何もかも忘れたかのよ

うに、雪の中で転がり、走り、雪合戦をしながら騒ぎ、まるで「北国の雪、本当に美しい！」と声を揃えて叫ぶかのようである。

在这雪蒙蒙、雾蒙蒙的雪乡村落里，令人兴奋的是寻见那些被雪所覆盖的农家舍和山乡雪貌。**那可是地道的原生态，没有粉饰，没有造作，全是天然造化使然。**

近处看它，它被雪簇拥得几乎变成了一团，微微露出了那扇半截的门和窗，还有那个黑烟囱，瞧它埋在雪里的样子，像是圣诞老人雪屋，有着迷人的色彩。这时，会让你的想象插上翅膀飞翔起来。

远处看它，雪乡的后面便是亦白亦黑的雪山雪岭

雪峦，松柏在雪色掩映中如同一道印满苍翠的屏风，遍身是雪的农舍小院卧在下面，房上炊烟袅袅，天上白云萦绕，它就像一幅冰雪丹青。

高处看它，雪乡坐落在山坳里，银装素裹，头上云蒸霞蔚，碧空如洗。身后群山连绵，莽莽苍苍。那白茫茫的雪色，那家家屋顶上山包似的雪堆，似乎在告诉人们，这雪乡就是童话里的雪国，它的美景只有这里才有。

夜晚看它，一个个雪蘑菇似的农家院前，都闪耀着一对对红彤彤的灯笼，它红得耀眼，红得就像火球，让人觉得火辣辣，它简直就把雪乡映红了，此时的夜晚被它点染的色彩斑斓，有一种迷人的浪漫。

霧のけぶる雪郷で、雪に覆われた農家や山あいの田舎の雪景色を見ることは、人々をワクワクさせる。**ありのままの姿は飾り気や気取りがなく、自然の美しさそのものである。**

近くで見ると、それは雪の玉のようで、わずかに半円形のドアと窓、そして黒い煙突を見せるのみである。雪に埋もれている様子は、まるでサンタの雪の部屋のように、魅力的な色彩を放っている。この時、あなたの想像の翼も羽ばたくだろう。

遠くから見ると、雪郷の後ろは雪に覆われた山であり、松柏が青々とした屏風のように見える。雪に覆われた農家はその下にあり、家から巻き上がる煙と空の白い雲は、まるで雪と氷の絵のようである。

高いところから見ると、雪郷は山の奥に位置し、



銀色に包まれ、その上には雲と青空が広がっている。背後には山々が連なり、雄大な風景が広がっている。雪の白さ、家々の屋根に積もった山のような雪は、この雪郷が童話の雪郷であり、この美しさがここでしか見られないことを人々に伝えようとしているかのようである。

夜に見ると、雪のキノコのような農家の前には、どの家にも輝く赤い提灯が下げられている。まぶしいほど赤く、火の玉のような赤色は、人々を熱く感じさせると同時に、雪郷そのものを赤く映し出す。カラフルに染められた夜空は、ロマンチックな雰囲気を出す。

人们都说，雪山的日出日落最动人。那天起大早驱车攀上了羊草山，一路都是没人深的雪道，汽车开进去就像在壕沟里穿行。

天刚泛出鱼肚白，羊草山的高坡上就已支满了三脚架，人们搓着手，跺着脚，捂着耳朵，张开惺松的双眼，期待着那轮红日喷薄而出。

太阳慢慢向上移动着身子，火球般的颜色，把山岭、山林、山路、山谷映得光灿灿。一道道丝带般的云，缠在旭日身上，一会儿移去，一会儿移来，旭日被烘托得瑰丽无比。

人们完全读懂了雪乡的灿烂黎明，于是，摁下一串串快门儿，迫不及待地收储着雪乡日出的记忆。

那一刻，趴在相机前，是任何东西也没有比它更欢欣更惬意的了。回来早饭吃得晚，却特别香，因为雪乡留下的日出画面让人开心不已。

雪山で見る日の出や夕日は、最も感動的だと言われる。その日は、早起きして「羊草山」まで車で行ったが、道中はずっと深い雪道を通り、まるで溝を走っているかのようであった。

空が白むと同時に、羊草山の斜面はすでにカメラ用の三脚で埋め尽くされていた。人々は手をこすり、足を踏み鳴らし、まだ眠い目を開き、赤い太陽がはじけるのを待ち望んでいた。

太陽はゆっくりと昇り、火の玉のような色が、丘、山、森、道や谷を輝かしく映し出した。帯状の雲が昇る太陽に絡み、遠ざかったり近づいたりして、壮大な景色を作り出している。

人々は雪郷の鮮やかな夜明けを十分に堪能したため、雪郷の日の出の思い出をいち早く保存しようとシャッターを連打した。

カメラの前に広がるその瞬間は、何よりも素晴らしいものであった。戻ってから遅めの朝食をとったが、雪郷の日の出を見た幸福感から、食事もとてもおいしく感じた。

其实，让人开心的还有那条白茫茫的雪谷，遥遥几十里难以赏尽。它是通往双峰雪乡的必由之路。路上是山，路下是谷，听说改道后才出现的这道景观。它不仅缩短了去双峰的距离，而且把满山遍野的树挂全都亮给了行人，无论谁走到这里几乎都要停下观赏一番。

幽深的樟子松林，一望无际，都是腰口粗的树干。那仰头才见的树尖，还有长长的树枝和密密麻麻的松针，挂满了棉花糖似的厚雪，像是要把树枝压弯。林子里的雪又白又厚，清出的雪道就有半人高。

阳光照进森林，斑驳的树影映在雪地上留下了千姿百态。

多年没来雪乡了，这次来发现变化很大。宾馆多了，客栈多了，娱乐点采风点也多了，原生态的感觉更浓了。

雪乡的夜晚，带着美丽的梦又悄然而至。这时徜徉在雪花飘飞的大街小道上，看着一片片灯火璀璨、银光闪耀、游人穿梭的景象，不禁觉得雪乡让人驻足留恋，很想多看几眼，因为这里还有那么多让人拍不够的画面……

実は、白い雪の谷も楽しみの一つであったが、何十キロも続いたため、なかなか味わいきれなかった。それは、双峰雪郷に入るときに必ず通る道である。道の上は山、下は谷となっており、この風景は道が改修工事されてから出現したものだという。双峰雪郷までの距離が縮まっただけでなく、山に溢れる樹木が見事であり、通行者の誰もが一度は立ち止まって楽しむという。

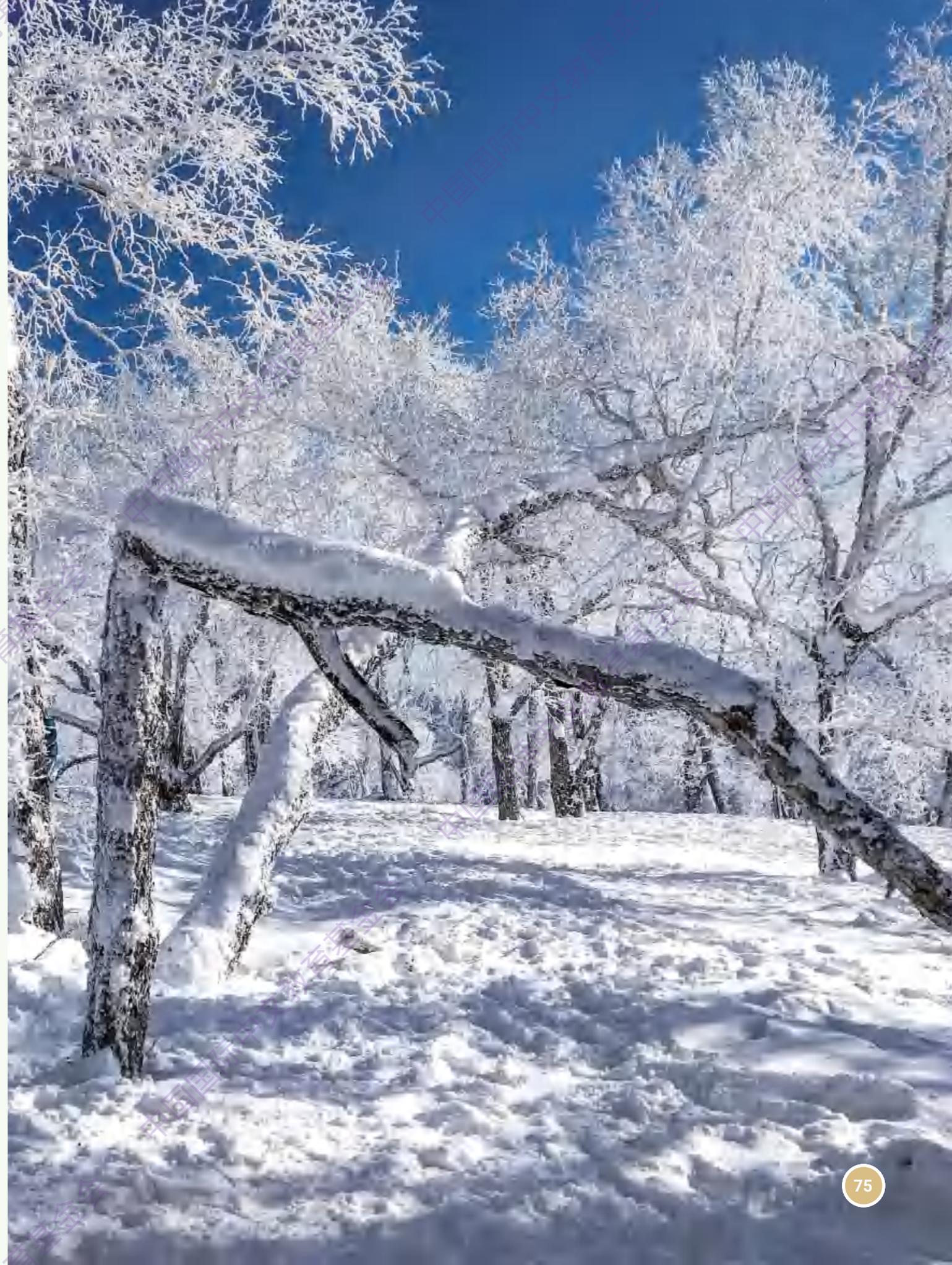
深い樟子松の森は、見渡す限り果てしがなく、腰ぐらい太い樹幹ばかりである。見上げないと見えない木の先端、長い枝と密集した松葉は、マシュマロのような厚い積雪によって、枝が曲がりそうである。森の雪は真っ白で厚く、雪道が人の背丈の半分ほどもある。太陽が森に射し込むと、木々の影が雪に映り込み、様々な姿を見せている。

久しぶりの雪郷であったが、今回は大きな変化を感じた。ホテルや旅館が増え、娯楽スポットも増えたが、もともとの自然の様子もますます色濃く感じられた。

雪郷の夜は、美しい夢とともに再び静かに訪れる。雪の中で町を歩き、明るく照らされた町や行き来する観光客をみて、雪郷が人々を長く滞在させようとしていると感じずにはいられない。ここにはまだまだたくさん撮りたい景色があるため、もっと見てみたい。

石英，笔名，本名胡世英，中国摄影家协会会员，中国作家协会会员。长期潜心于摄影散记采风和手机采风，探索并建构了图文并现的二元叙事新模式，其作品深受读者的好评和喜欢。

石英(ペンネーム)、本名は胡世英、中国摄影家协会会员、中国作家协会会员。長年、フォトエッセイなどに潜心し、絵と文章が並存する新しい二重語りの新様式を模索、構築。その作品は読者に好評を博している。



/// 作者 | 中国国际中文教育基金会 CIEF
翻译 | 韩宇 韓宇

下一个
“孔院达人”
就是你

“最·孔院”短视频精彩纷呈,下一个“孔院达人”就是你

「最も〇〇な孔子学院」見事なショートビデオ、「孔子学院達人」次はあなたの番だ

2021年6月,“最·孔院”短视频征集活动正式启动,历经5个月,130所孔子学院(课堂)提交了近500部精彩纷呈的作品。经过专家评议、大众投票、综合评定三个环节,最终评选出特等奖3部、一等奖6部、二等奖9部、三等奖15部、优秀奖67部。在大众投票环节,百部入围作品一共获得了389759票,大众的热情推动了一个新奖项的诞生——“最具人气奖”,总票数超过1万的12部作品获此殊荣。积极参与活动并在幕后辛勤策划的30所孔子学院(课堂)获评优秀组织奖。

活动评委会组长、中国传媒大学教授周亭点评道:“在这些作品中,我们看到来自全世界的孔院学员们展示他们学习中文的成果,分享中文对他们生活的改变,用中文介绍自己国家的风土民情。通过语言这座桥梁,身处不同地域和文化中的人民能够沟通彼此、相互学习。”

通过此次“最·孔院”短视频活动,我们看到了一批“宝藏孔院人”,他们在孔子学院学习或教授中文,是“多语能力者”,更是两国文化交流和友谊的使者。

来自印度尼西亚乌达雅纳大学旅游孔子学院“孔院达人”代表黄玉贤(Juni)表示:“中文有句格言‘四海同春,不以山海为远’,印尼和中国友好交往的悠久历史,可以追溯到两千多年前的汉朝。在今天,两国的深厚友谊更进一步。在印度尼西亚和我一样努力学习中文、期待留学中国的学生人数,在不断增加。孔子学院和孔子课堂在印尼开展得蓬勃勃勃,欣欣向荣。在未来我希望能做印尼中国交流合作的使者,尽我所能,为促进两国友谊做贡献。”

在此次活动中,黄玉贤和其他参赛者等23名孔院人成为了首批“孔院达人”,他们如同一颗颗闪耀的星辰遍布在全球孔院网络中,点亮中外文化交流的前程。我们期待更多“孔院达人”的出现,织就一张连接中国与多国语言文化交流的银河。

2021年揭开了“最·孔院”品牌活动的序幕,今后此活动也将持续开展。诚如中国国际中文教育基金会秘书长赵灵山所言,这些视频展示了各国人民对中文的热爱,对中文学习的热情。他们用镜头呈现精彩的中文学习瞬间,分享孔院趣事,记录学习中文如何影响和改变他们的职业或生活,在中外文化交流的过程中丰富对生活的感悟。

感谢各国参赛的孔院学员、孔子学院、中外合作机构以及关心支持国际中文教育事业的社会各界朋友。2022年,我们将继续并肩前行,精诚团结,期待更多学习者与中文结缘,期待分享更多精彩的故事。

上述“最·孔院”活动信息、“最·孔院”获奖视频和“孔院达人”获奖感言等可登陆孔子学院全球门户网站(ci.cn)观看。

2021年6月,「最も〇〇な孔子学院」ショートビデオ・フェスティバルの作品募集が始まり、約5ヶ月の間に各地にある130ヶ所の孔子学院・教室から500点近くの作品が寄せられた。選考委員会による審査や一般投票、および総合判定の3つのプロセスを経て、大賞3点、金賞6点、銀賞9点、銅賞15点、奨励賞67点が選ばれた。一般投票では、ノミネートされた100点の作品は合計389,759票の投票を集め、この人気ぶりは「人気賞」創設のきっかけにもなり、1万票以上を獲得した計12点の作品は入賞を果たした。また、今回のフェスティバルに積極的に参加し、作品の企画立案に関わった30ヶ所の孔子学院・教室には、団体賞が贈られた。

今回、選考委員長を務めた中国メディア大学の周亭教授は次のようにコメントした。「世界中の孔子学院の学生たちは今回の応募作品を通して、中国語が自身の生活にもたらした変革を共有したり、中国語で自分の国の風土を紹介したり、中国語の勉強の成果を披露してくれた。異なる地域で生活し、様々な文化を持つ人間同士が、言葉を架け橋にコミュニケーションを取り、互いに学び合うのが可能であることが示唆されている。」

今回の「最も〇〇な孔子学院」ショートビデオ・フェスティバルを通じて、「孔子学院の宝物」とも呼べる達人を多数発掘することができた。孔子学院で中国語を勉強したり、教えたりする彼らは、複数の言語を使いこなす達人であると同時に、両国の文化交流や友好の立役者でもあるのだ。

Juniこと黄玉賢は、インドネシアのウダヤナ大学の観光孔子学院に所属する初代「孔子学院達人」の一人だ。「中国語の古典には「四海同春、不以山海为远(世界中のどこにいても、春は必ずやってくる。海や山を隔てようとも、志を同じくする者は距離を感じない)」という言葉があるように、インドネシアと中国は古くから親交があり、今から二千年以上前の漢の時代に遡ることができる。それ以来、両国の友好関係がさらに深まり、今日のインドネシアでは、私のように中国語の勉強に取り組み、中国への留学を希望している学生が日増しに増えているし、孔子学院・教室も盛んに行われている。将来的には、インドネシアと中国の親善大使の一人として、両国の友好促進に力を尽くしたい」と心境を語った。

今回のフェスティバルでは、前出の黄玉賢氏をはじめ、計23名の孔子学院関係者は「孔子学院達人」最初の受賞者となった。世界中の孔子学院のネットワークに点在する達人たちは、輝く星のように中国と外国との文化交流の未来を照らしてくれている。今後、より多くの「達人」の誕生により、星の河が流れるように、中国と諸外国との文化交流が一層深まることを楽しみにしている。

2021年にスタートした「最も〇〇な孔子学院」は、シリーズ企画として今後も継続的に実施していくことが予定されている。中国国際中国語教育基金の趙靈山事務総長のお言葉の通り、今回の応募作品では中国語やその学習に対する各国の人々の愛と情熱が溢れている。中には中国語の勉強にまつわる可愛いエピソードや孔子学院の楽しい物語が紹介され、中国語学習がいかにか彼らのキャリアや生活に影響を与え、それまでと違うものにしたのか、また中国との文化交流がいかにか人生をより豊かなものにしたのか記録されている。

今回のフェスティバルに参加した各地の孔子学院・教室をはじめ、国際協力に携わる機関・機構、並びに中国語教育の国際化を支援する個人や団体の皆様感謝申し上げたい。来たる2022年は中国語との出会いも心温まる物語も一層増えるよう、引き続き一致団結して、肩を並べて進もう。

今回の「最も〇〇な孔子学院」ショートビデオ・フェスティバルに関する詳細や受賞作品、並びに「孔子学院達人」たちの受賞語はただ今公開中。ぜひ孔子学院のグローバル・ポータルサイトci.cnにアクセスし、ご利用ください。

無から有に ある孔子学院学院長の中国語学習物語

从无到有： 一位孔院 院长学习中文的故事



/// 作者 | 罗兰 Roula Tsokalidou
翻译 | 章胤杰 章胤杰

在希腊亚里士多德大学有这样一位教授，她不会说中文，但她的办公室里有几本中文书。她在国际语言会议上买了这些书，这些书对她很有吸引力。有时她会打开书看看，然后又把书放回书架。那位教授不是别人，就是我！

2018年12月，亚里士多德大学和上海外国语大学签订了合作协议，一所新孔院成立了。亚里士多德大学校长让我当孔院院长。校长问我是否愿意，我的第一反应是“……但我不会说中文”。校长却说：“可是没有其他会说中文的教授了。”我回答说：“我来试试吧！”我在心里想：现在我必须要学中文了，这样就合情合理了！

孔院的成立不是一个简单的过程。2019年底，我们的孔院刚刚准备好，上海外国语大学派的陈森老师就到了希腊。

2020年2月，我们汉语课开始了。当时招到109名学生，把他们分成了九个组。他们有大学生和上班族，年龄从18到60多岁不等，都非常渴望进入中文世界。

对我来说，2020年2月25日是一个非常重要的日子，这是我第一次参加汉语课。我还记得第一次上汉语课的情景。陈老师强调为什么汉语中声调这么重要，我看到了学生幸福的脸。我那时就想：“他是一个非常特别的老师，汉语是一种特别的语言，我要努力学习。老天爷，帮帮我吧！”但是，大家都知道，后来由于疫情，我们都转向在线教学，同时我们必须帮助学生适应新情况。陈老师和我必须继续鼓励、激励学生学习汉语。

从那时起，我便开始了汉语学习的旅程，我跟汉语的缘分也浮出了水面。作为一名语言学者，我知道所有语言都同样重要和特殊。这是语言学的基本原理。但作为孔院外方院长，我学习汉语，进入汉语世界，我个人和学术的身份也有了一些不同。换句话说，我从“Tsokalidou教授”成为了“罗老师”——一位非常开心学汉语的院长。学习和推广中文，成了我主要的学术和个人目标。现在，我完全专注于中文而不是其他任何语言。

对西方人来说，中文是一门具有挑战性的语言，主要是因为在中国里我们使用的是字符而不是字母。字符让中文更加特别，且更有吸引力。此外，我认为汉字让中文有一种特殊的表达力，学习中文让人更愿意去思考一些哲理性的问题，思考不同概念之间的关系。

另外，对我来说，现在学习中文是生活中的一部分。

汉语像一位非常严苛的“情人”一样，它要求我每分钟的空闲时间都必须和它在一起。我已经沉迷于中文，迷醉在中文词汇里，越学习越着迷。这就是为什么我常说，我不知道如何感谢我的第一位中文老师，他为我打开了中文的大门。英语中有句话说“The Greeks must have a word for it”，我觉得中国人应该也有一种特殊的表达方式。当然，现在我知道在汉语里可以这样说：一日为师，终生为父。

如今我的梦想是有一天能再回到中国，在中国大学做关于中文教材的研究，多学习汉语，体验地道的中国文化。也许这不是不可能的！

几个月前，我学了几句孔子的话：“吾十有五而志于学，三十而立，四十而不惑，五十而知天命，六十而耳顺，七十而从心所欲，不逾矩”。我现在五十多岁了，我已经准备好了去接受自己和中文的“天命”了。

(罗兰系希腊亚里士多德大学孔子学院院长)

ギリシャ・アリストテレス大学にはひとりの教授がいる。彼女は中国語が話せないが、オフィスには数冊の中国語の本がある。国際言語会議で購入したこれらの本は、彼女にとってとても魅力的なものだ。時には開いて読んでみて、本棚に戻したりする。その教授は他人ではなく、自分である。

2018年12月、アリストテレス大学と上海外国語大学は提携協定を締結し、それによって新たな孔子学院が誕生した。アリストテレス大学の校長はその教授——つまり私のことだが——を孔子学院の学院長に任命しようとした。返事を求められた私は、「……中国語は話せないのだけれど」と答えた。すると、校長は「しかし、ほかに中国語が話せる教授もいない」と言った。「じゃやってみる。」と私は答えた。「もう中国語を学ばなければならないということか。」と、私はそう思った。

孔子学院の設立は、決して簡単なプロセスではなかった。2019年末、我々の孔子学院が準備を整えたとすぐに、上海外国語大学から派遣された陳森先生がギリシャに着いた。

2020年2月、我々の中国語の授業が始まった。当時は109名の学生を迎え、9つのグループに分けた。なかには大学生や社会人がおり、年齢も18歳から60歳以上とマチマチだったが、みんな中国語の世界に入ることを熱望していた。

2020年2月25日は、私にとってとても重要な日だった。この日、私は初めて中国語の授業に参加した。初めて中国語の授業を受けた時の光景をいまでも覚えている。陳先生は、なぜ中国語において音調が大事なのかを強調していた。私は学生たちの幸せそうな顔を見た。あの時、こう思った。「彼は非常に特別な先生で、中国語も特別な言語だ。私は頑張っ て学ばなければならない。神様、どうか助けてください！」と。しかし、ご承知の通り、その後は新型コロナウイルスの感染拡大のため、我々の授業もオンラインに切り替え、それと同時に学生が新たな状況に慣れるようサポートしなければならなくなった。陳先生も私も、学生を励まし、学習意欲を高め続けなければならなかった。

あの時から、私の中国語学習の旅が始まり、中国語との縁も深くなった。言語学者として、私はすべての言語が同じく重要で特殊であることを知っている。これは、言語学の基本的な原理だ(Ferdinand de Saussure, 1983)。しかし、孔子学院の外国人学院長として、中国語を学び、中国語の世界に入ったことで、私個人の身分および学術的な身分は少し違うものになった。言い換えれば、「Tsokolidou教授」が「羅先生」になり、中国語を楽しく学ぶ学院長になった。中国語を学ぶことと普及させること、それが私の学術および個人の主な目標になった。だから今、私にはほかの言語ではなく、中国語に集中する権利と義務がある。

西洋人にとって、中国語はチャレンジングな言語だ。これは、中国語においてはアルファベットではなく、漢字を使うからだ。漢字は、中国語をより特別なものにし、より魅力的なものにする。また、私は漢字が中国語に特別な表現力を持たせていると思う。中国語を学ぶことは、人々に哲学的なことや、異なる概念の関係性を考えさせる。

また、私にとって、中国語を学ぶことは、もはや生活の一部になっている。中国語はとても厳しい「恋人」のように、すべての空き時間を一緒に過ごすよう求めてくる。私はすでに中国語にはまっており、中国語の語彙に熱中している。中国語は学べば学ほど夢中になる。私がよく、「初めての中国語の先生にどう感謝すればいいのか分からない」と言うのは、彼が私に中国語の扉を開いてくれたからだ。英語では「The Greeks must have a word for it」と言うが、私は「中国人は特殊な表現の方法を持っているはずだ」と思う。もちろん、いま私は中国語で

「一日為師、終身為父(ひとたび師と仰げば、一生自分の父親のように大事にする)」と言うことを知っている。

今の私の夢は、いつかまた中国に戻り、中国の大学で中国語教材に関する研究を行い、中国語をたくさん学び、中国の文化を身近に体験することだ。これは不可能ではないに違いない!

数か月前に、私は孔子のいくつかの言葉を習った。「吾十有五而志于学、三十而立、四十而不惑、五十而知天命、六十而耳順、七十而从心所欲、不踰矩(吾十有五にして学に志す。三十にして立つ。四十にして惑わず。五十にして天命を知る。六十にして耳順う。七十にして己の欲する所に従えども矩を踰えず)」。私はもう50代である。自分自身と中国語の「天命」を受ける準備はすでにできている。

ギリシャ・アリストテレス大学孔子学院 学院長 羅蘭(Roula Tsokolidou)



孔子学院

《孔子学院》征稿函

《孔子学院》由中国国际中文教育基金会主办、上海外国语大学协办，是拥有标准国际连续出版物刊号（ISSN）和中国国内统一刊号（CN）面向全球发行的出版物。该刊为双月刊，有中英、中法、中西、中俄、中德、中意、中葡、中阿、中泰、中韩、中日 11 个中外文对照版。

现需征稿，主题如下：

1. 国际中文教育，如教学、研究、考试；
2. 孔院故事，以个人视角讲述孔子学院故事，尤其欢迎在特色孔子学院、示范孔子学院、孔子学院联盟中发生的故事；
3. 中华文化、跨文化交流、当代中国社会生活。

投稿须知：

1. 文稿完整，包括题目、正文、署名和作者简介。
2. 字数为 800-3000 字，中文、外文、中外文对照皆可。欢迎提供配图，请附图片说明，不低于 3MB，以附件形式发送。
3. 咨询、投稿邮箱：ci_journal@ci.cn。编辑部将在收稿 10 个工作日内，回复作者并确认收稿信息。

免责声明：投稿稿件要求原创、首发，稿件中不得含有任何违法内容，不得侵犯他人名誉权、隐私权、商业秘密等合法权益，否则引发的法律责任由投稿人承担。一经投稿，即视为作者将作品多语种的修改权、复制权、汇编权、翻译权、信息网络传播权及电子数码产品版权等著作权（署名权、保护作品完整权除外）在全球范围内转让给《孔子学院》编辑部。

《孔子学院》编辑部

『孔子学院』文章募集について

『孔子学院』は、中国国際中国語教育基金会が主催し、上海外国語大学が協賛する、ISSN(国際標準逐次刊行物番号)と CN(中国国内逐次刊行物番号)を持つ公式出版物として、全世界に配布されるものである。本誌は隔月刊で、英語、フランス語、スペイン語、ロシア語、ドイツ語、イタリア語、ポルトガル語、アラビア語、タイ語、韓国語、日本語、中国語の 11 版が発行される。

文章を公開募集しており、テーマは以下の通りである。

1. 国際的中国語教育(例: 教育、研究、試験など)。
2. 孔子学院にまつわる話。個人の視点で語る孔子学院のことを含めて、特に特色孔子学院、示範孔子学院、孔子学院連盟の中で起こったことの投稿を歓迎する。
3. 中国文化、異文化コミュニケーション、現代中国の社会生活にまつわる話。

募集要項：

1. 文章原稿は、タイトル、署名、本文、著者の経歴などを含むこと。
2. 文章は 800 ~ 3000 語で、中国語、外国語、両国語交じりのいずれかで作成すること。写真がある場合、名前や簡単な説明を付け、それぞれ 3MB 以上のサイズで論文ファイルに添付すること。
3. お問い合わせ・ご応募先: ci_journal@ci.cn。原稿は、編集部が受領してから 10 営業日以内に、受領確認の返信をする。

免責事項：投稿はオリジナルで初公開のものに限る。また、違法な内容を含んでいたり、他人の名誉権、プライバシー、商業秘密などの法的権利や利益を侵害していたりしてはならない。さもなければ、それらに起因する法的責任は投稿者が負うことになる。原稿が提出された時点で、著者は孔子学院編集委員会に、修正、複製、編集、翻訳、情報ネットワーク上での普及、電子デジタル製品の著作権(帰属権と作品の完全性を保護する権利を除く)を含む、複数言語による作品の著作権を譲渡したものとみなされる。

『孔子学院』編集部